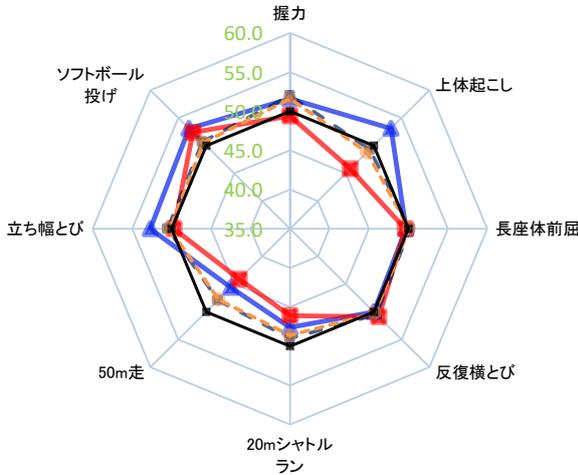


■ 夕張市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数24名、中学校1校・生徒数19名)

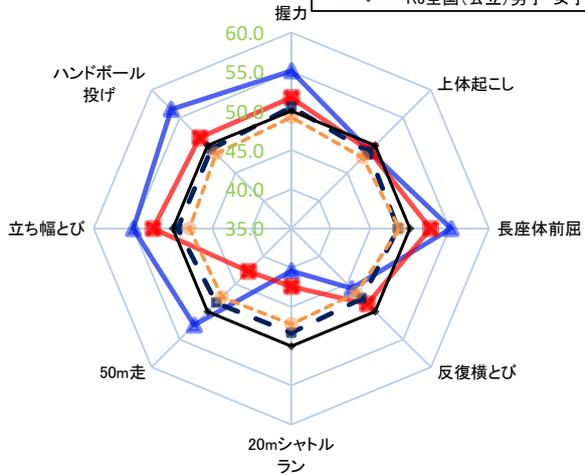
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

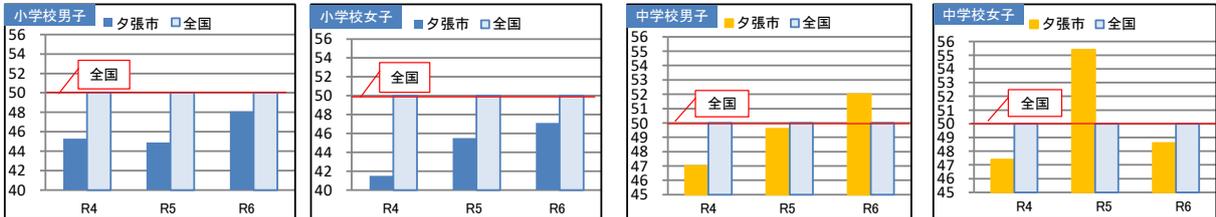
【小学校】



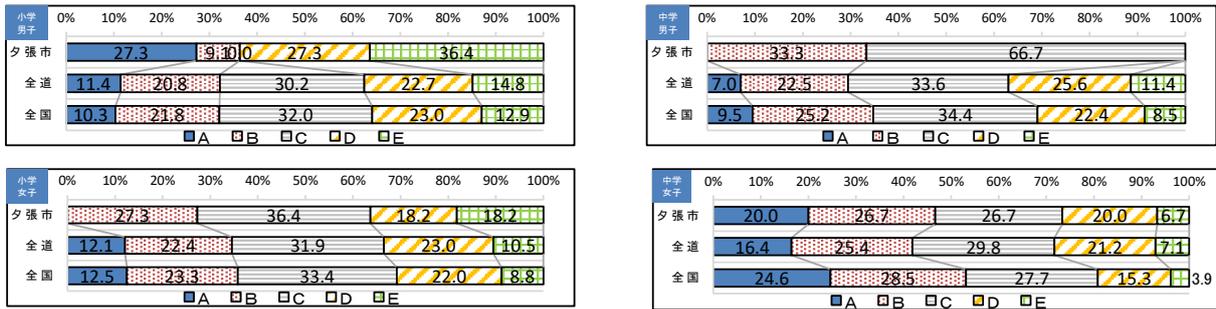
【中学校】



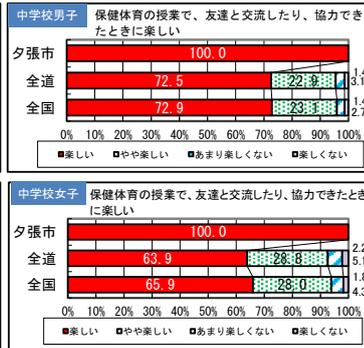
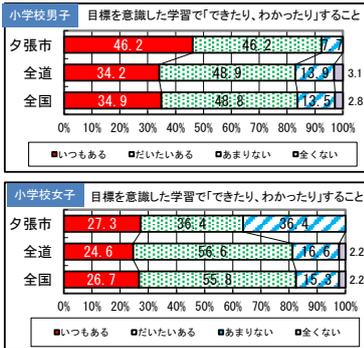
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



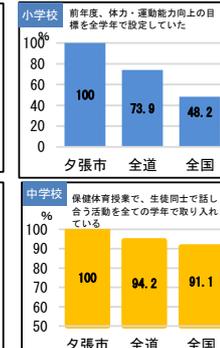
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
前年度、体力・運動能力向上の目標を全学年で設定していたことにより、男女ともに目標を意識した学習でできたり、わかったりすることがいつもあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育授業で、生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに友達と交流したり、協力できたときに楽しいと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【夕張市の体力向上策】

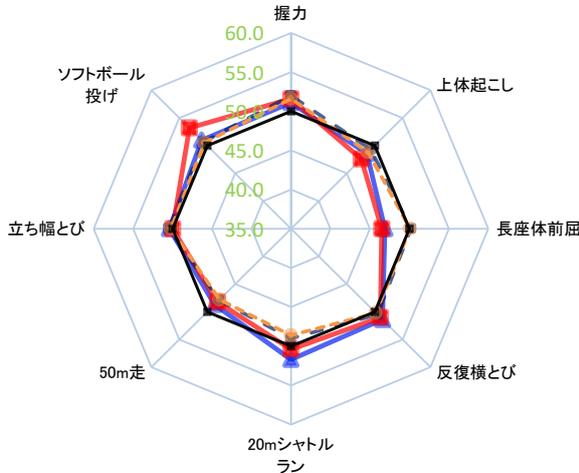
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 体育協会との連携による総合型地域スポーツクラブの活用による健康の維持及び促進
- ◎ 市内スキー場を活用したスキー授業の実施による地域の特色を生かした魅力ある教育課程の推進
- ◎ 「外部指導者活用事業」の活用による魅力ある部活動の実施及び活性化

■ 岩見沢市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校14校・児童数535名、中学校9校・生徒数533名)

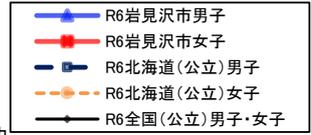
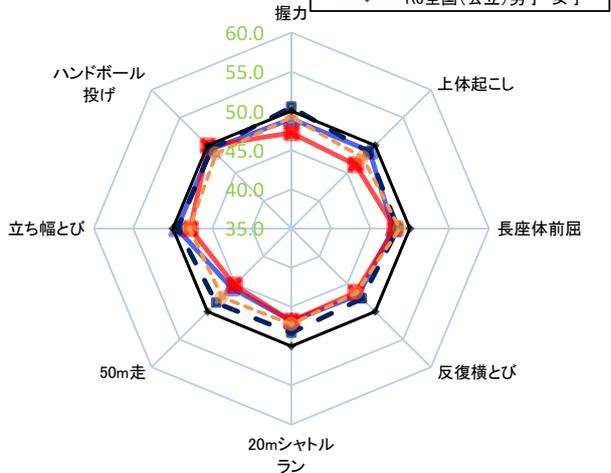
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

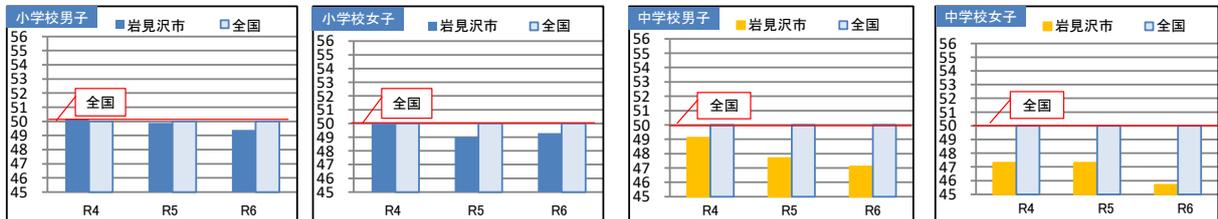
【小学校】



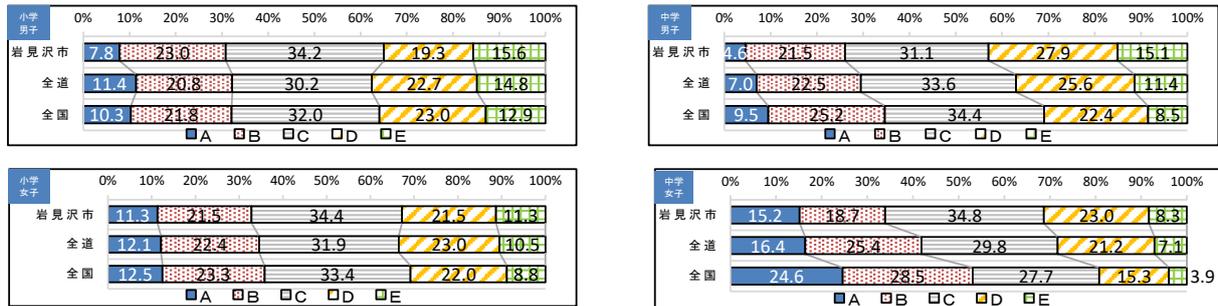
【中学校】



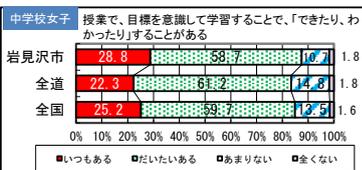
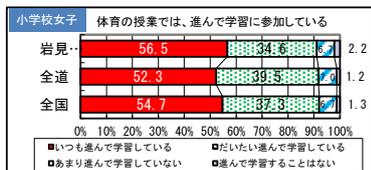
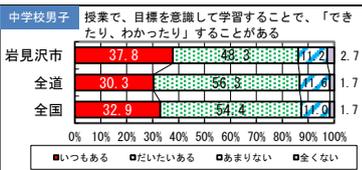
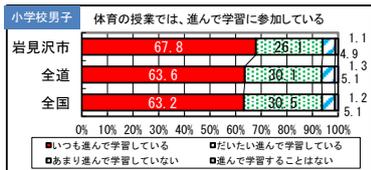
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



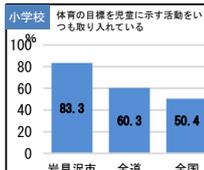
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、体育の目標を児童に示す活動をいつも取り入れたことにより、男女ともに体育の授業では、いつも進んで学習に参加していると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
各学校において、前年度、学校全体の体力・運動能力向上のための目標を設定していたことにより、男女ともに授業で、目標を意識して学習することで、できたり、わかったりすることがいつもであると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【岩見沢市の体力向上策】

- ◎ 保健体育科の授業改善及び体力づくりの取組による体力向上、運動の習慣化の推進
- ◎ 新体力テストの全学年実施と小中9年間の体力向上を実感できる「体力カード」の活用
- ◎ 各種スポーツ団体の活動や全国大会出場者、強化指定選手に認定された子どもへの支援
- ◎ 北海道教育大学岩見沢校の教授等による出前授業の実施
- ◎ 体育専科教員による訪問指導の実施

【二次元コード】

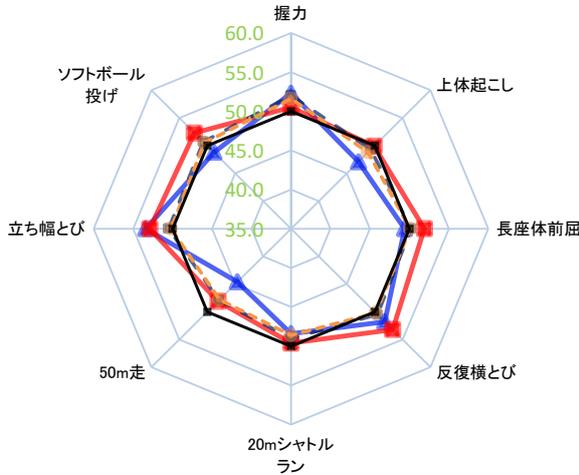


■ 美唄市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数93名、中学校2校・生徒数95名)

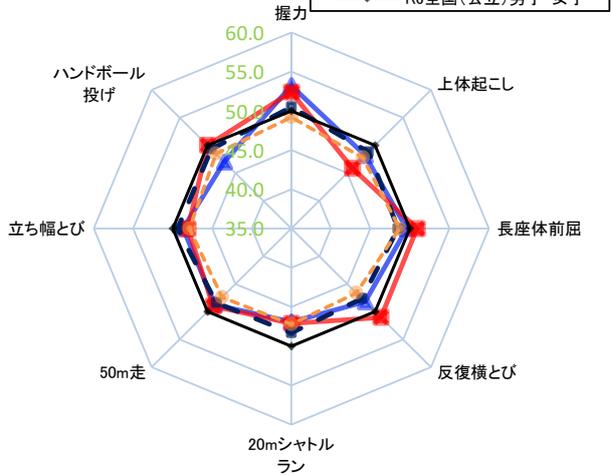
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

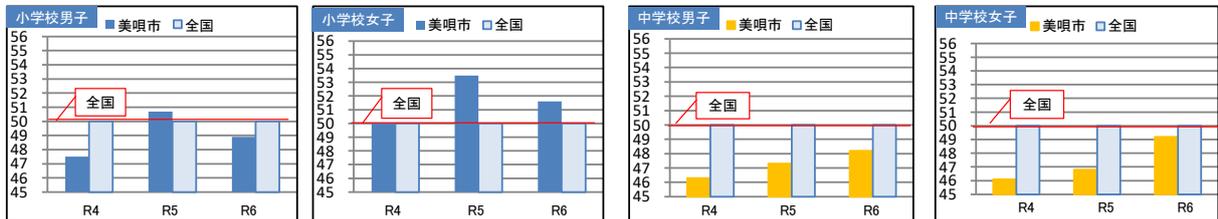
【小学校】



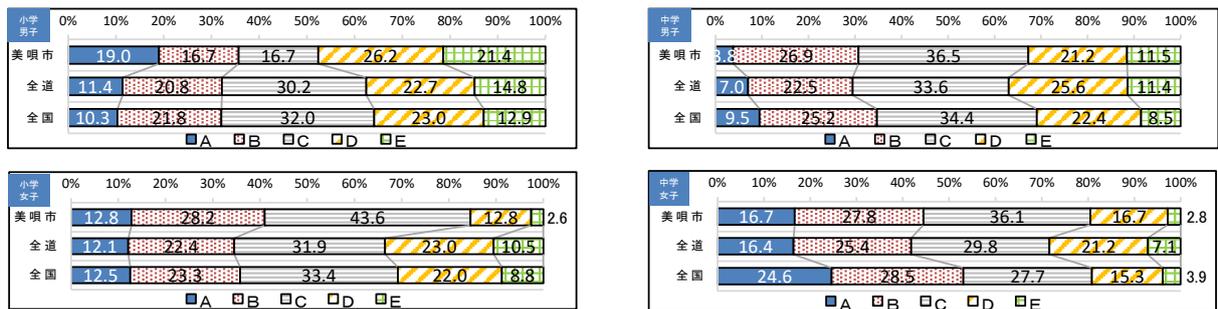
【中学校】



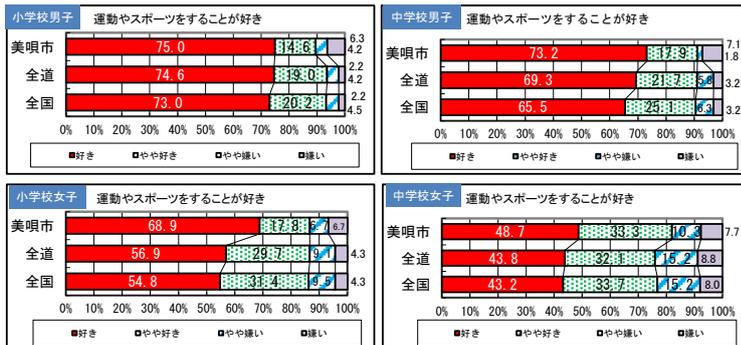
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、体育授業で児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
各学校において、保健体育授業で生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【美唄市の体力向上策】

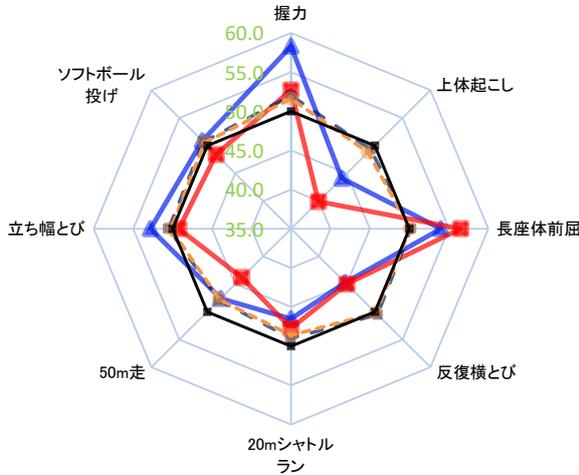
- ◎ 全学年全種目で行う新体力テストの分析に基づく授業改善
- ◎ コーディネーショントレーニング(小学校全学年に拡大)や大学生を含めた外部講師・ボランティアを活用した1校1実践の取組
- ◎ 市や各種団体が行うスポーツ教室などへの参加の奨励
- ◎ 健康(運動・食事・睡眠)についての理解促進による基本的な生活習慣の確立

■ 芦別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数51名、中学校1校・生徒数56名)

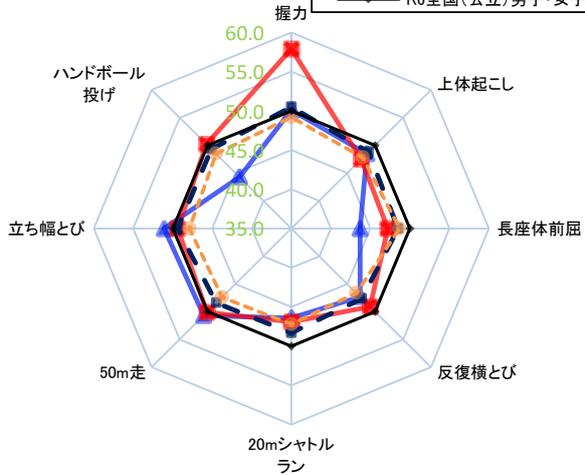
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

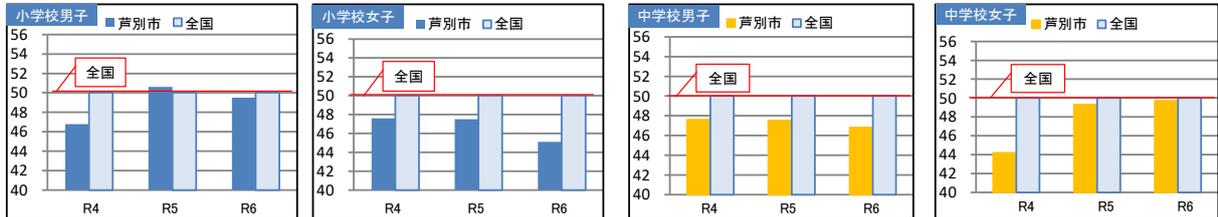
【小学校】



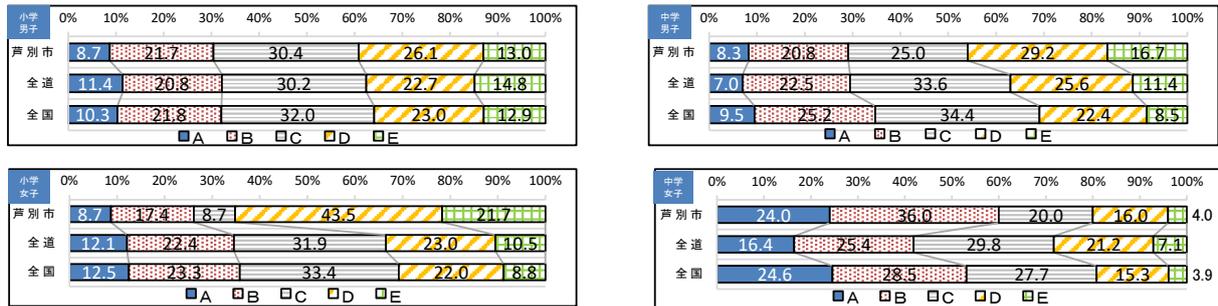
【中学校】



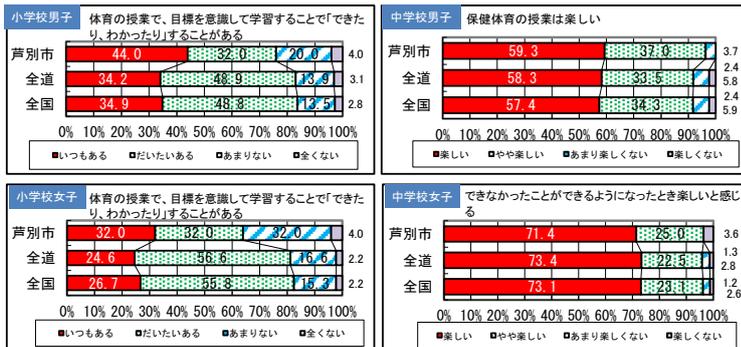
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



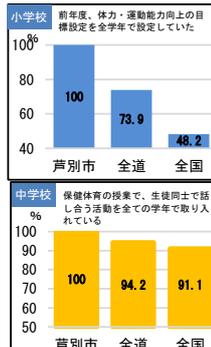
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、前年度、体力・運動能力向上の目標設定を全学年で設定していたことにより、男女ともに体育の授業で、目標を意識して学習することがいつもあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業で、生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した男子生徒及びできなかったことができるようになったとき楽しいと感じると肯定的に回答した女子生徒の割合が全国及び全道と同程度になったと考えられる。

【芦別市の体力向上策】

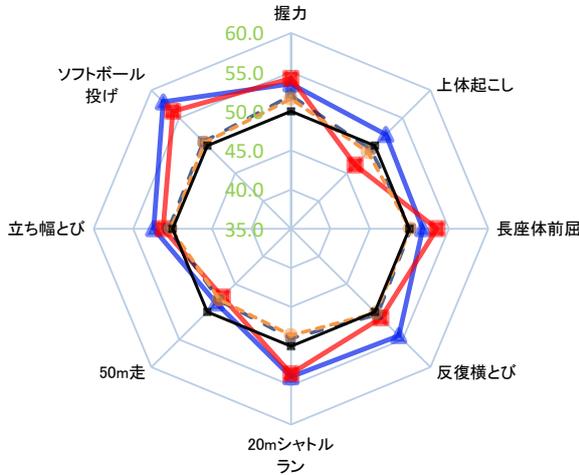
- ◎ 1校1実践の取組の日常化による体力・運動能力の向上
- ◎ 家庭と連携した「早寝早起き朝ごはん運動」の啓発など、望ましい生活習慣の定着を図る取組の充実

■ 赤平市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数46名、中学校1校・生徒数38名)

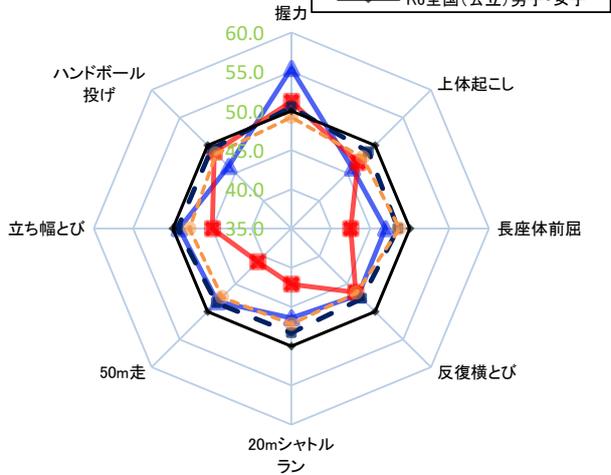
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

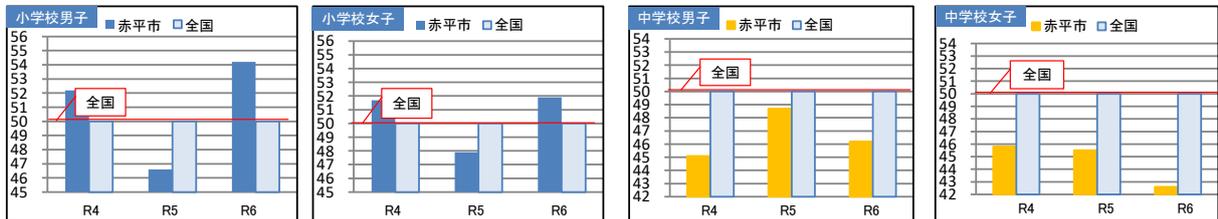
【小学校】



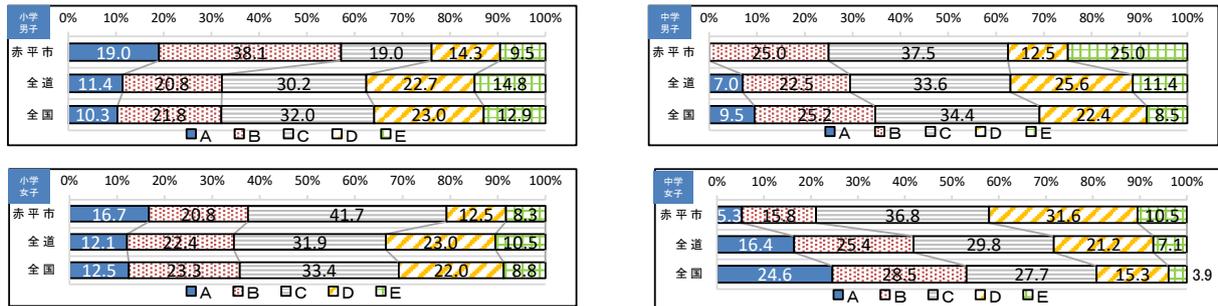
【中学校】



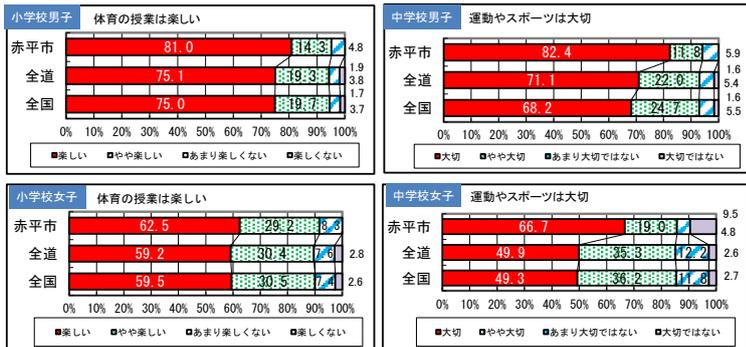
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



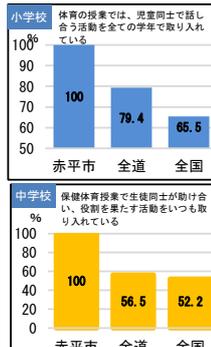
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業で、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育授業で生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れたことにより、男女ともに運動やスポーツは大切と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【赤平市の体力向上策】

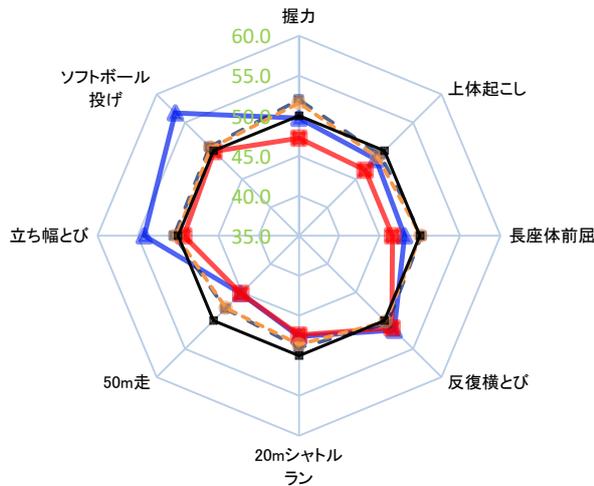
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 家庭における生活習慣の改善に向けた取組の継続

■ 三笠市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数37名、中学校2校・生徒数44名)

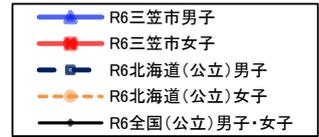
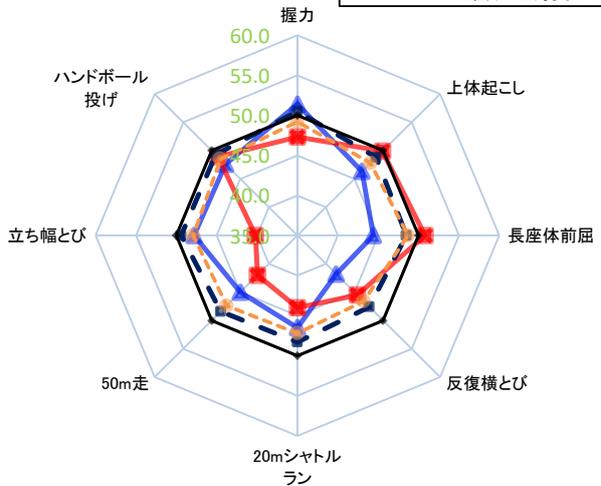
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

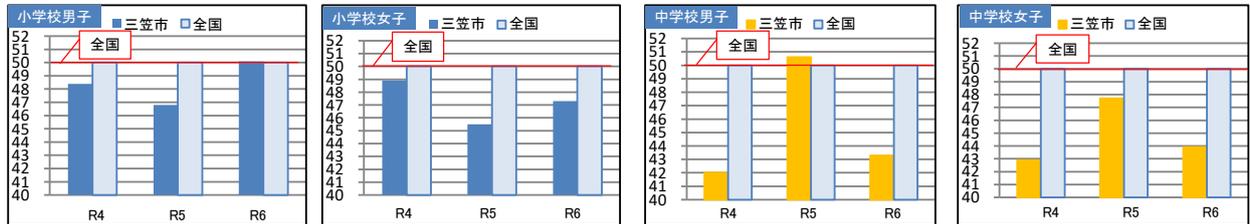
【小学校】



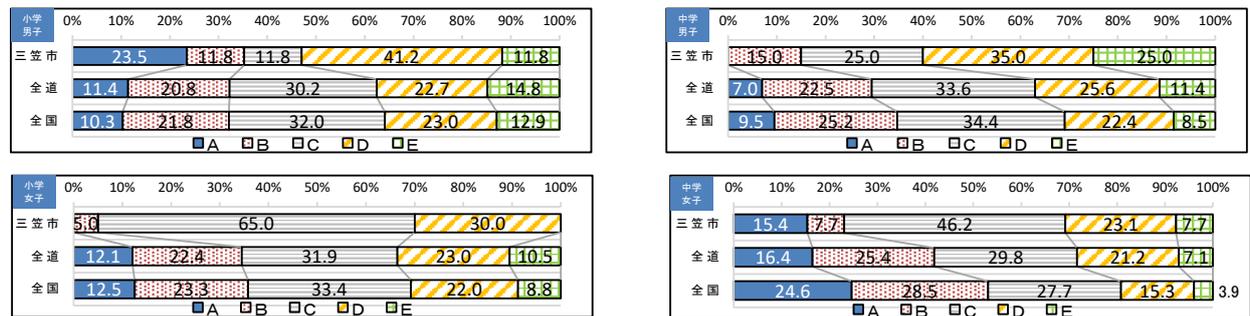
【中学校】



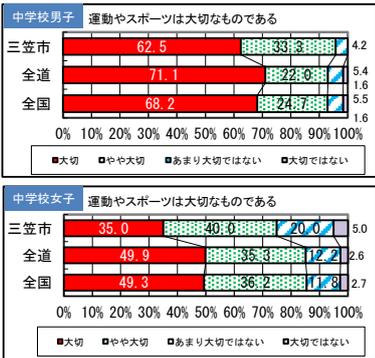
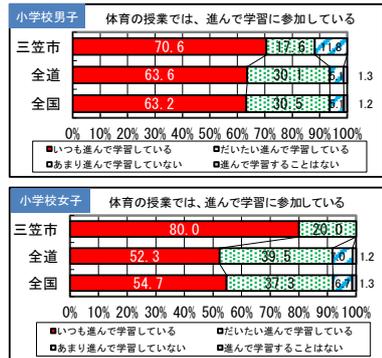
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



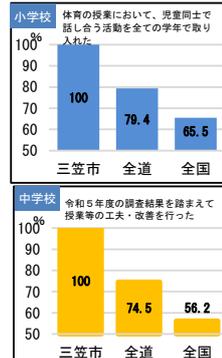
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、体育の授業において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに体育の授業でいつも進んで学習に参加していると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、運動やスポーツの大切さについて肯定的な回答をした男子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【三笠市の体力向上策】

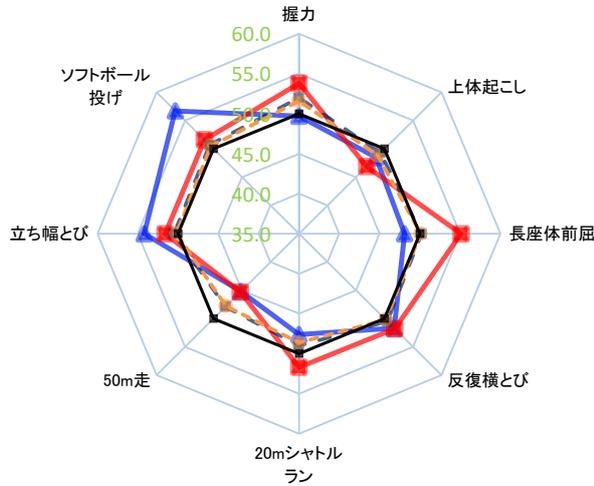
- ◎ 児童生徒自らに目標をもたせ、仲間と競い合うことで基礎体力を向上させる取組の推進
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 地域や外部機関と連携を図った運動の環境づくり及び体育施設の整備

■ 滝川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数252名、中学校3校・生徒数251名)

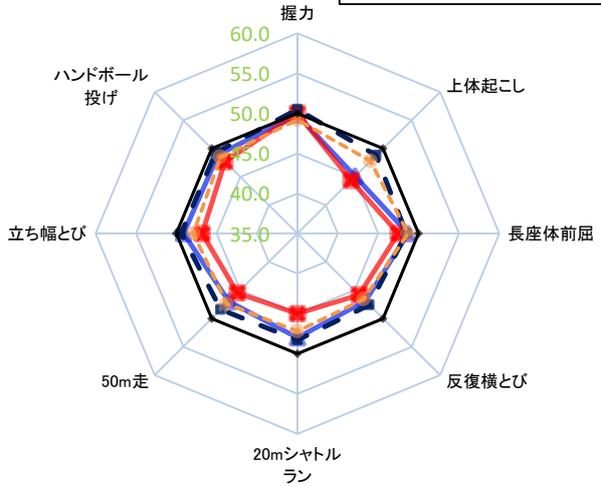
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

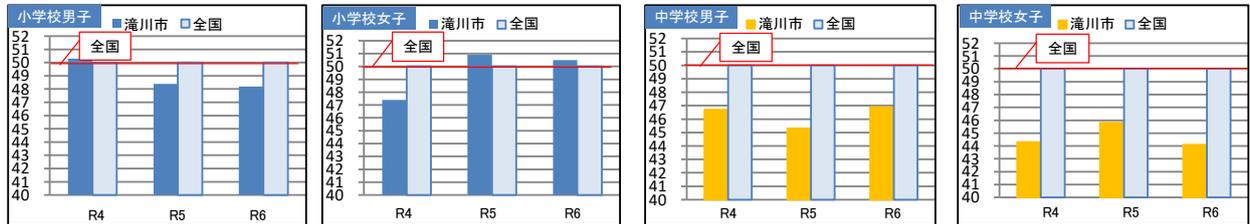
【小学校】



【中学校】



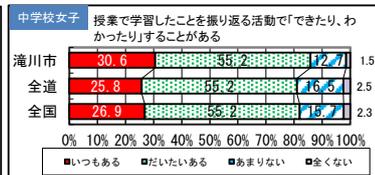
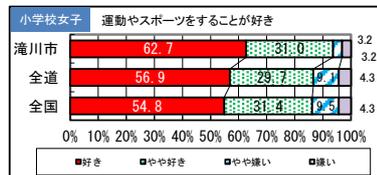
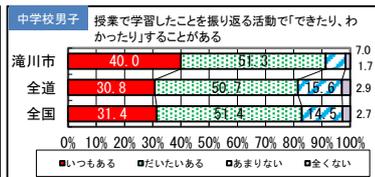
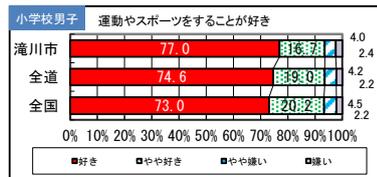
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】

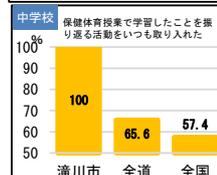


【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、体育授業でICTを活用して、以前に撮影した動きと比較し、変容を確認する取組を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



<中学校>
各学校において、保健体育授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、男女ともに授業の最後で、振り返りを行うことで、できたり、わかったりすることがいつもであると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【滝川市の体力向上策】

- ◎ 体育エキスパート教員巡回指導活用事業による体育エキスパート教員の取組の周知及び成果の普及
- ◎ 社会教育活動との連携による運動の機会の創出(外部講師を活用した陸上指導等)
- ◎ 小学校において、障がいの有無に関わらず楽しむことができるアダプテッドスポーツについて学ぶ出前授業の実施



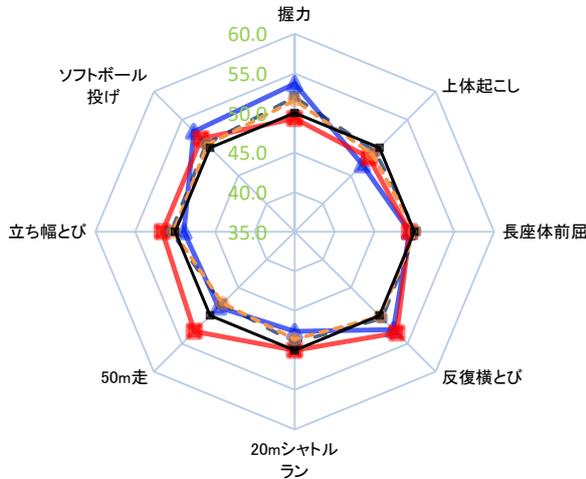
【二次元コード】

■ 砂川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数79名、中学校1校・生徒数88名)

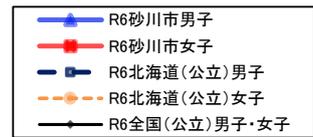
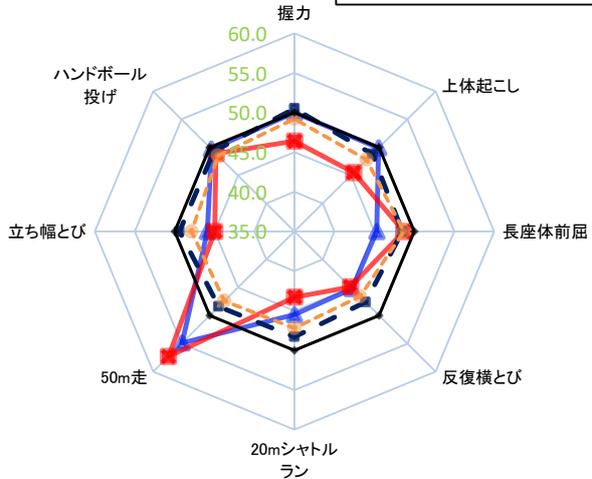
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

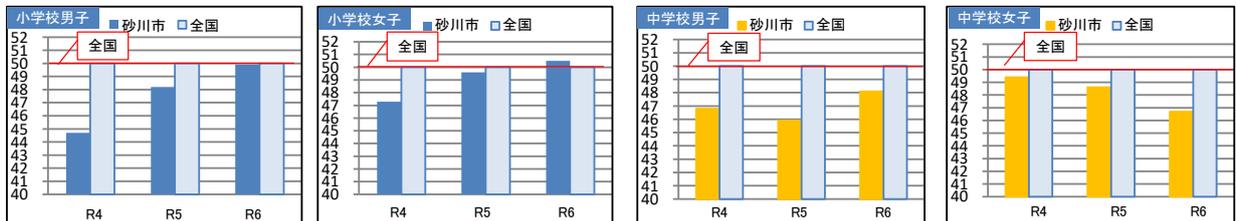
【小学校】



【中学校】



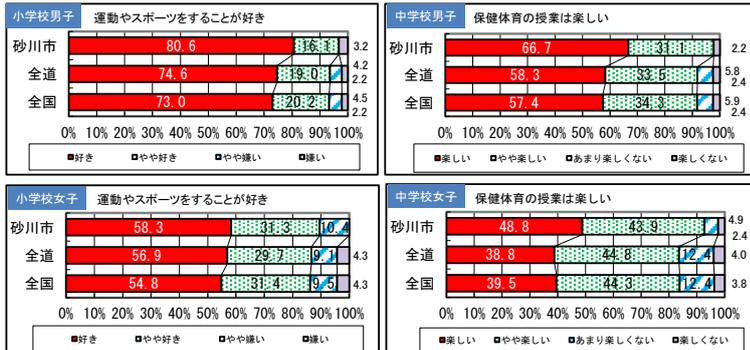
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
各学校において、保健体育の授業でICTを活用して、毎時間記録し、技能向上に役立てる取組を行ったことにより、男女ともに保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【砂川市の体力向上策】

- ◎ 小学校では、筋持久力が必要となる「上体起こし」、中学校では、柔軟性が必要となる「長座体前屈」及び跳躍能力が必要となる「立ち幅とび」に課題が見られることから、これらを意識した運動を意図的・計画的に体育の授業などで実施
- ◎ 外部講師を活用した体づくり運動を推進する工夫、毎時間の授業に体づくり運動を位置付けるなど、継続的な取組の推進

【二次元コード】



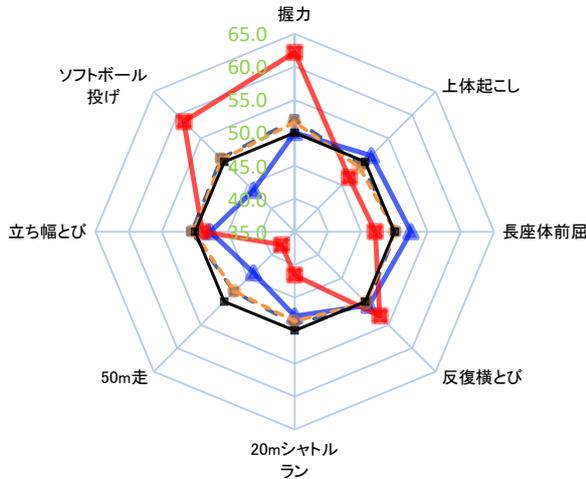
■ 歌志内市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数7名、中学校1校・生徒数4名)

生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、歌志内市の中学校女子の各種目のデータは掲載していない

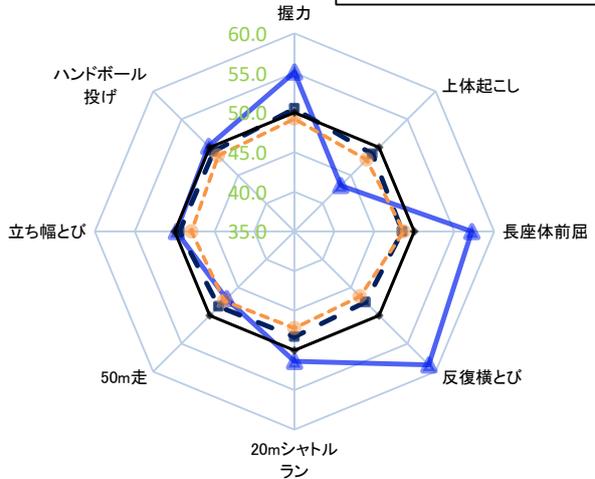
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

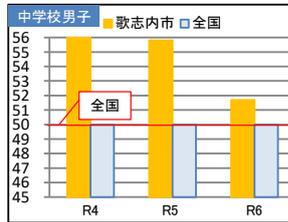
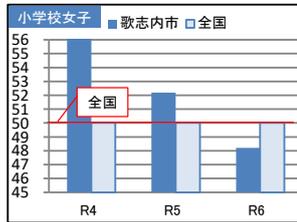
【小学校】



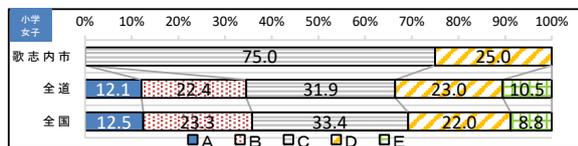
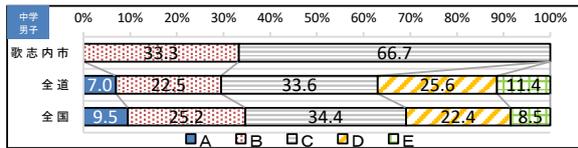
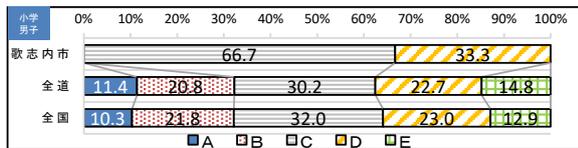
【中学校】



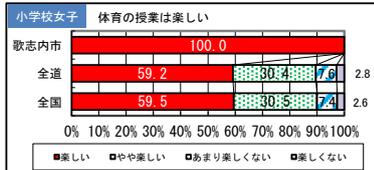
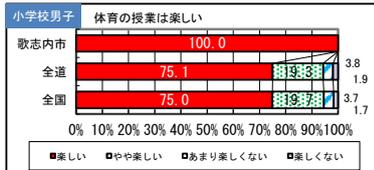
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



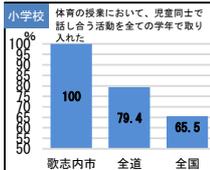
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】

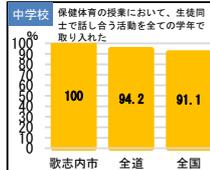


【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 体育の授業において、児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



<中学校>
 保健体育の授業において、生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、友達と交流したり、協力できたとき、保健体育の授業は楽しいと感じると回答した男子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【歌志内市の体力向上策】

- ◎ 全学年で共通した運動プログラムの実施や9年間を通した体育科及び保健体育科における系統的な指導の充実
- ◎ 外部講師の派遣等、地域と連携した体力向上に向けた取組の充実
- ◎ 休み時間や放課後など、体育・保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の充実

【二次元コード】

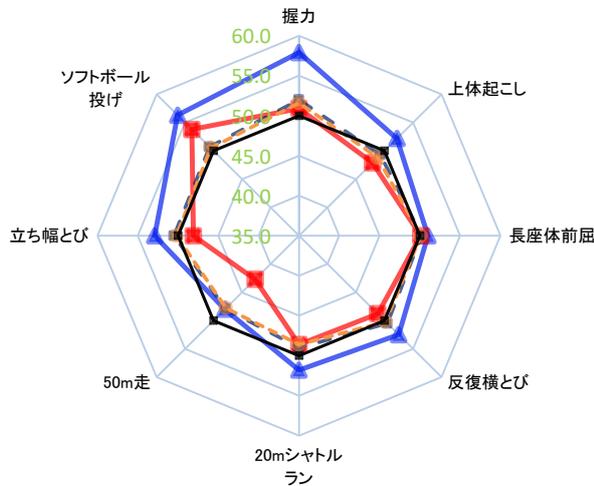


■ 深川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数116名、中学校2校・生徒数111名)

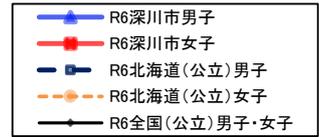
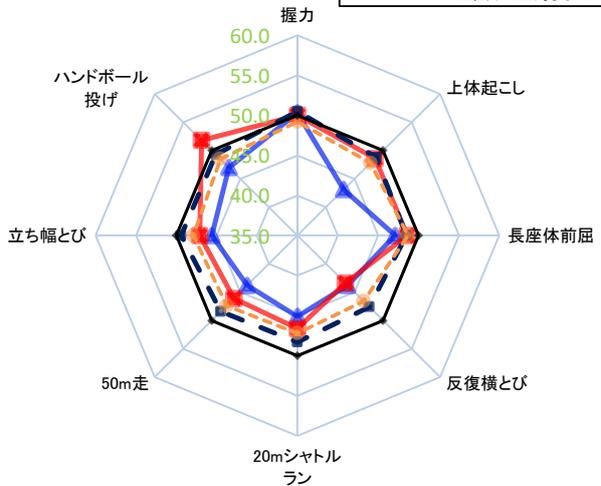
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

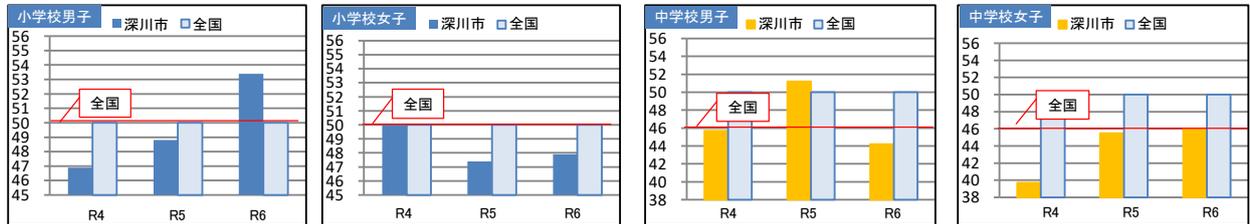
【小学校】



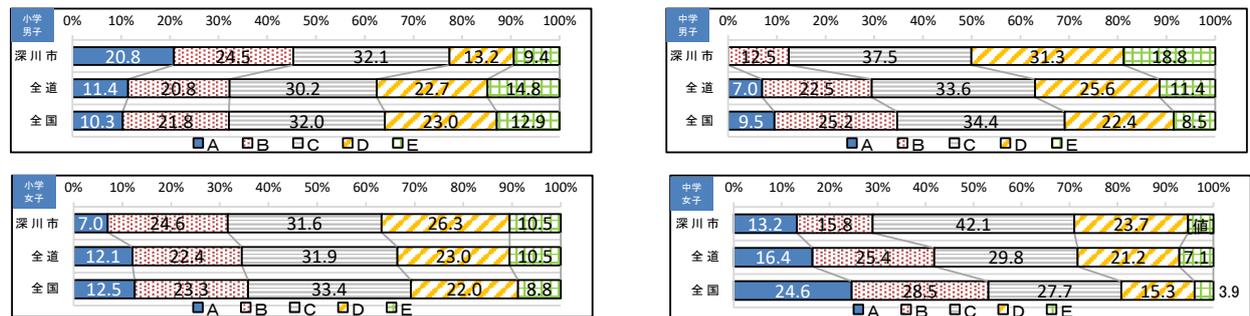
【中学校】



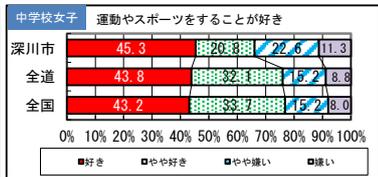
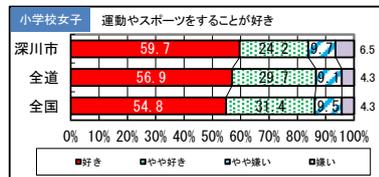
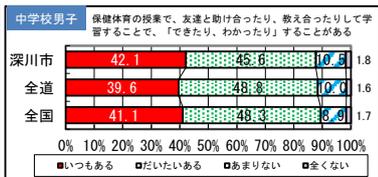
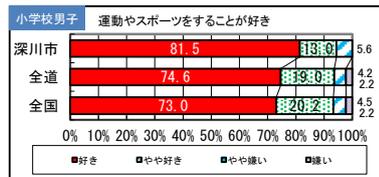
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



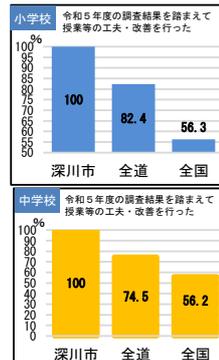
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
 これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、できたり、わかったりするがいつもあると回答した男子生徒及び運動やスポーツをすることが好きと回答した女子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【深川市の体力向上策】

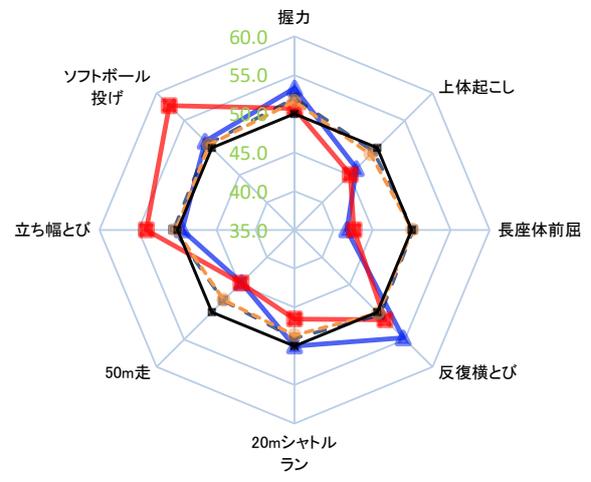
- ◎ 全学年・各種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ環境についての情報発信や、スポーツに関する事業の推進

■ 南幌町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数56名、中学校1校・生徒数44名)

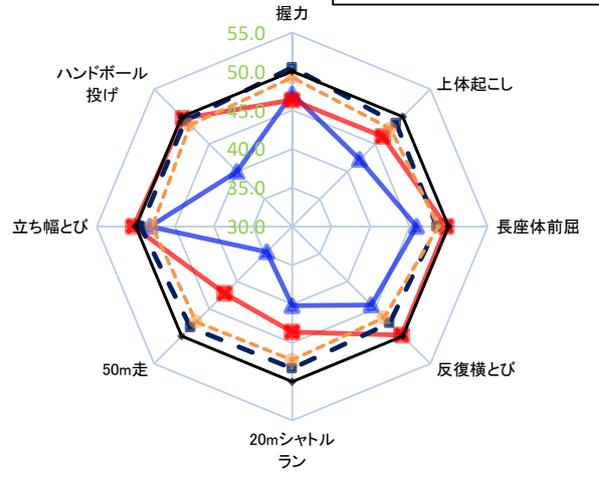
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

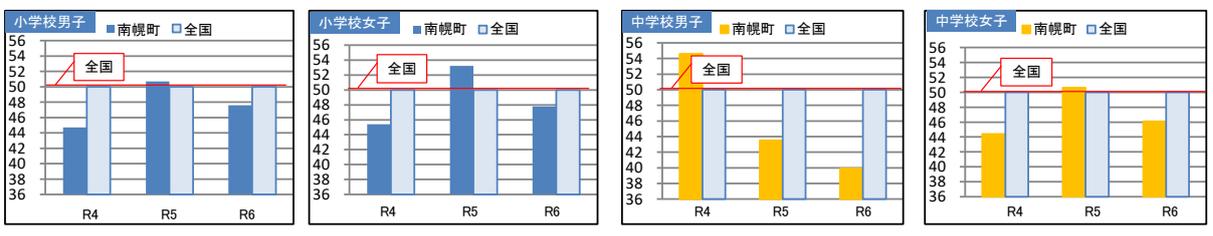
【小学校】



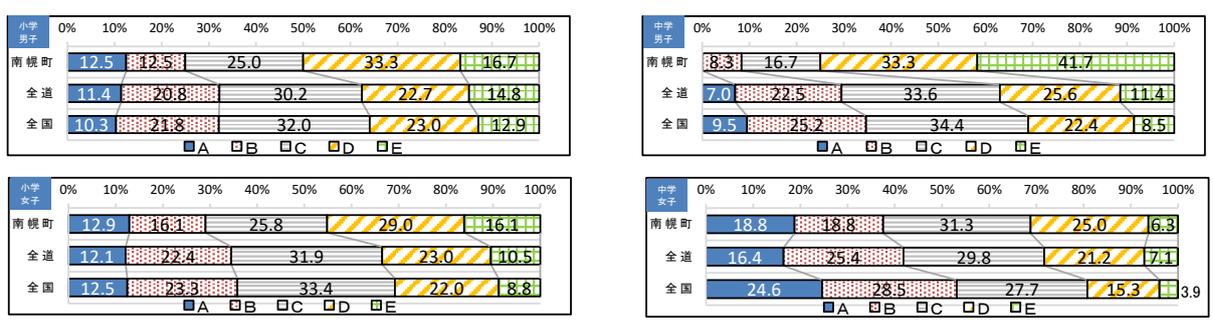
【中学校】



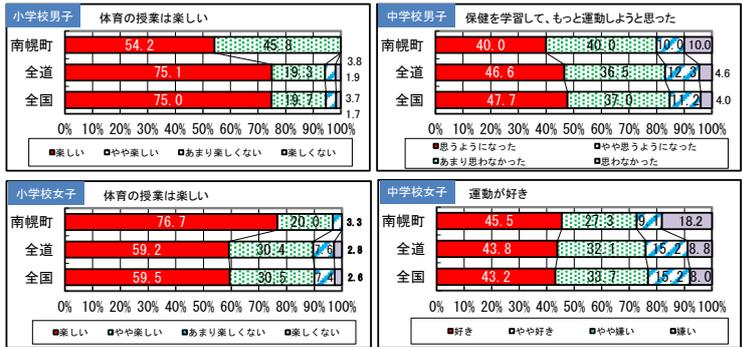
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



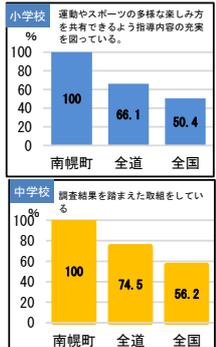
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答をした児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、運動が好きと回答した女子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【南幌町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、教育活動全体を通して、運動や遊びを推奨する取組
- ◎ 小学校低学年を対象としたスポーツ教室の開催等、低年齢期からスポーツに親しむ環境づくりの取組

【二次元コード】

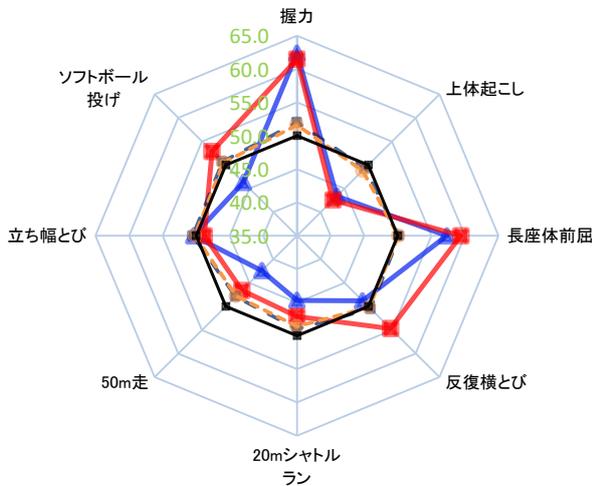


■ 奈井江町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数30名、中学校1校・生徒数39名)

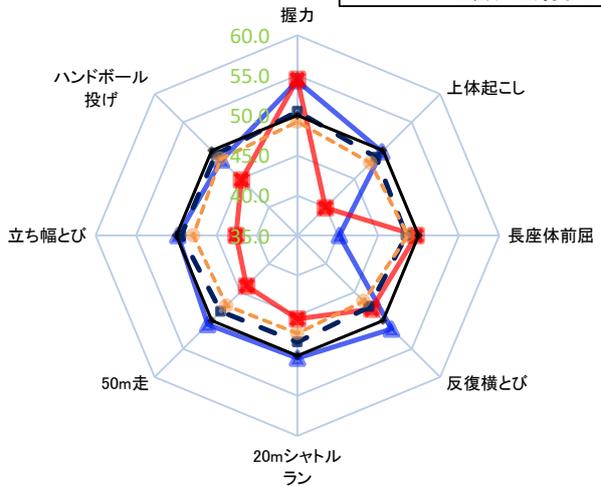
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

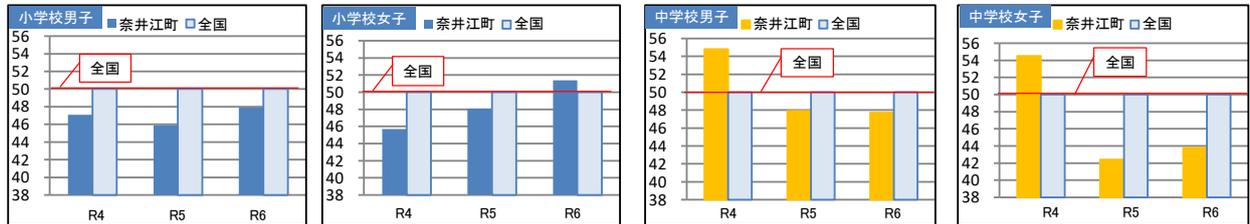
【小学校】



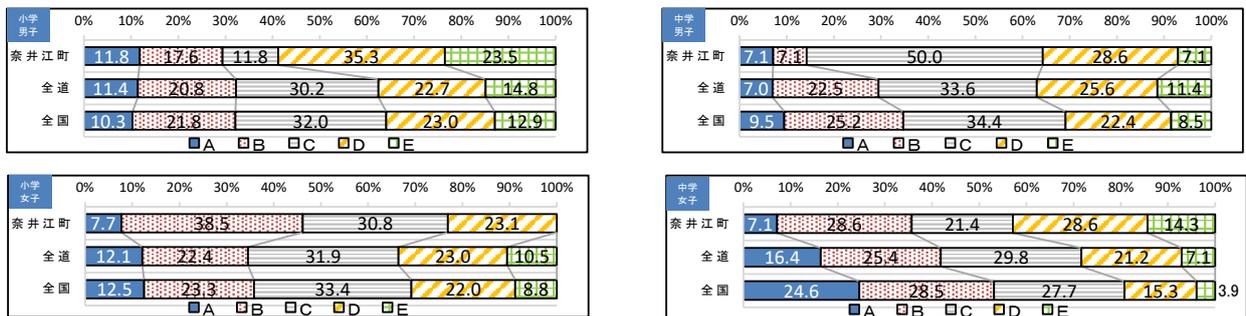
【中学校】



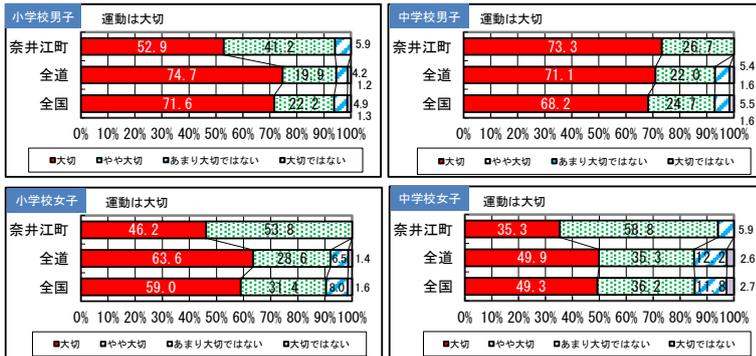
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



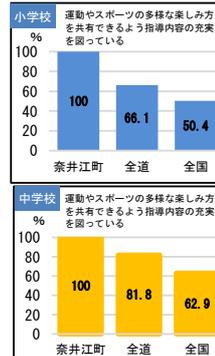
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに運動は大切と回答した児童の割合が全国及び全道に近付いたと考えられる。

＜中学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに運動は大切と回答した生徒の割合が全国及び全道に近付いたと考えられる。

【奈井江町の体力向上策】

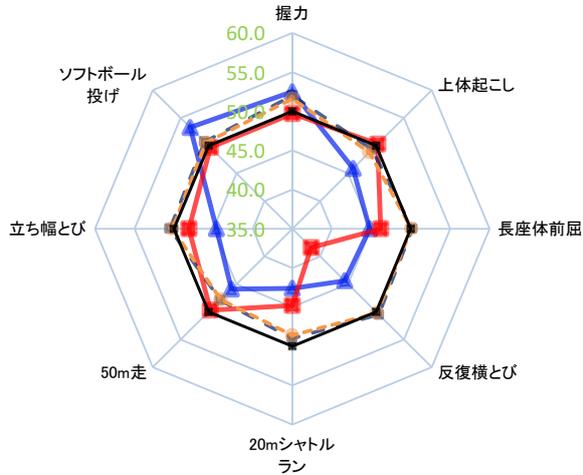
- ◎ 長期休業中の生活習慣の乱れを防止するための「朝活推進事業」の実施
- ◎ 学校体育館や町の体育施設を活用した、地域住民も含めた体力向上の推進

■ 上砂川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数9名、中学校1校・生徒数13名)

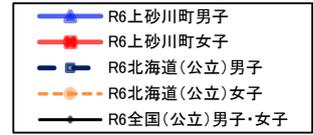
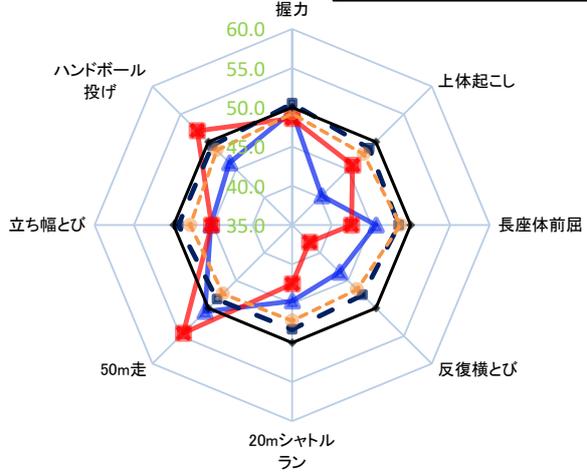
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

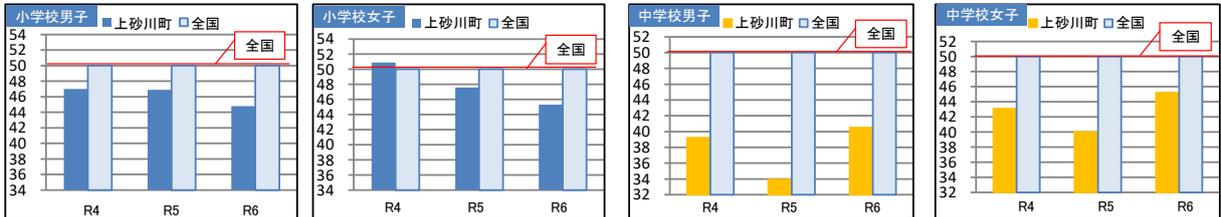
【小学校】



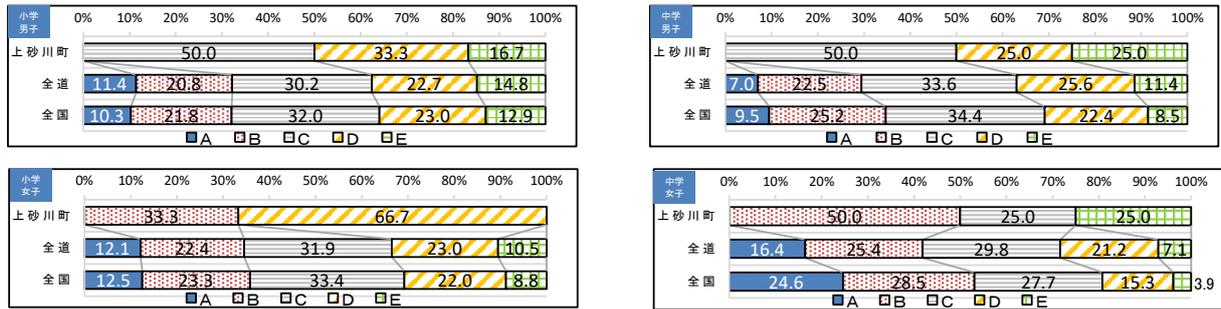
【中学校】



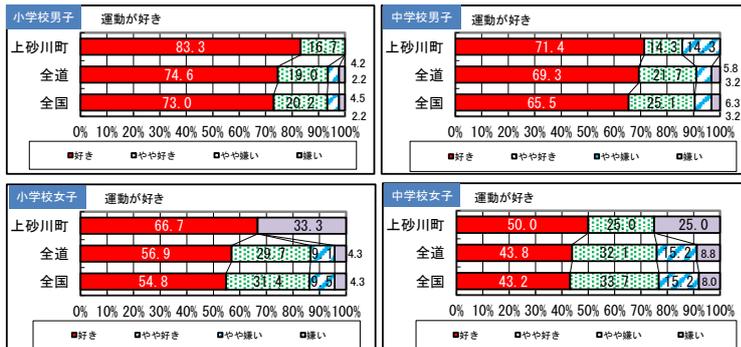
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【上砂川町の体力向上策】

【二次元コード】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スキー学習のリフト代等の全額公費負担

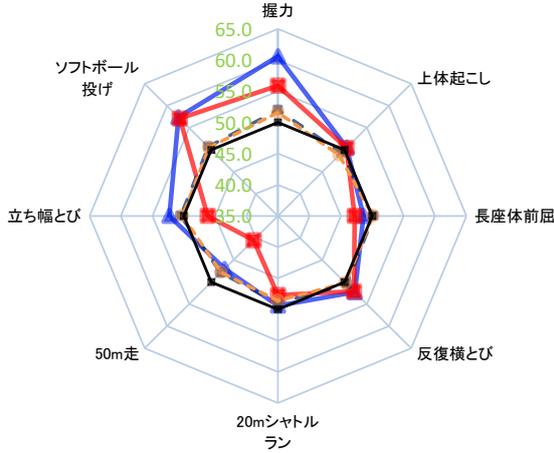


■ 由仁町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数34名、中学校1校・生徒数30名)

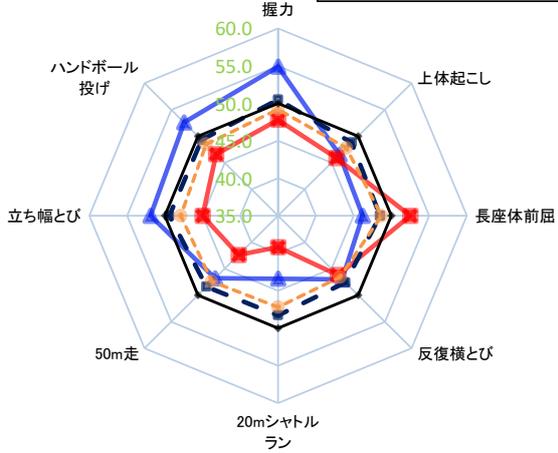
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

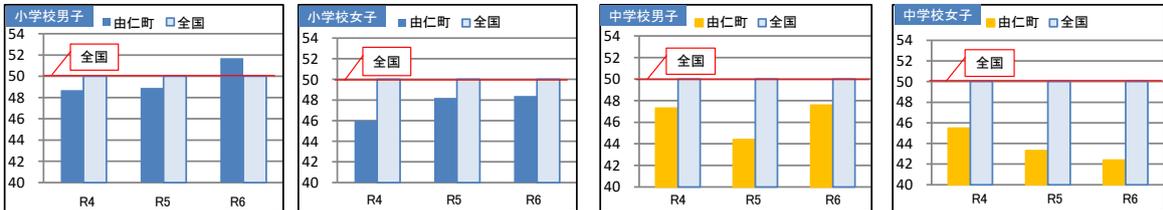
【小学校】



【中学校】



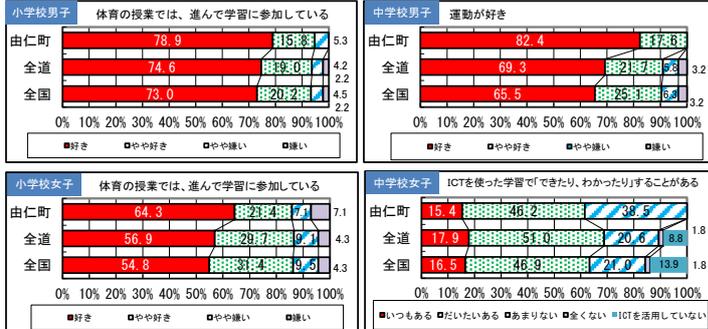
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるような指導内容の充実を図ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、運動が好きと回答した男子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【由仁町の体力向上策】

- ◎ 体力向上、運動習慣の定着を図るため、全学年での新体カテストの実施及び結果分析に基づいたICT等の活用による授業改善の推進
- ◎ 縄跳びや持久走トレーニングによる1校1実践に関する取組の一層の充実
- ◎ スポーツ協会や連携協定を締結した学校等と連携した社会体育事業の実施、参加機会の確保及び情報提供の充実
- ◎ 家庭や地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発の推進



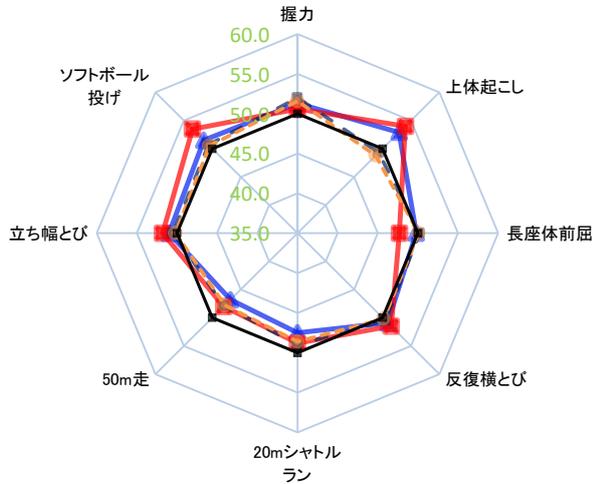
【二次元コード】

■ 長沼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数84名、中学校1校・生徒数58名)

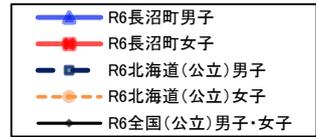
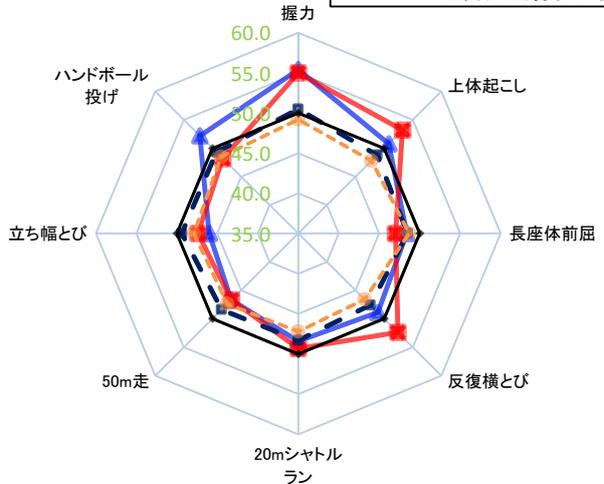
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

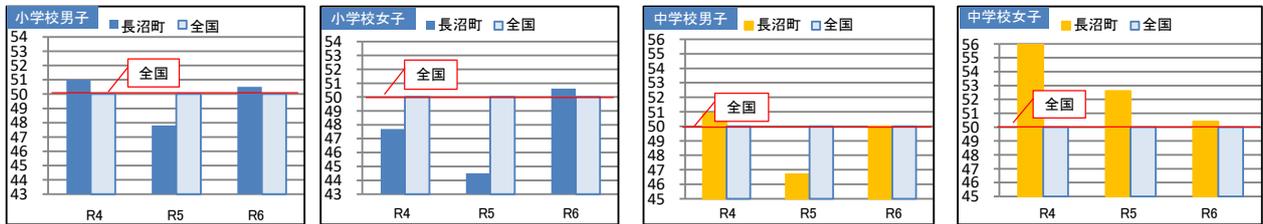
【小学校】



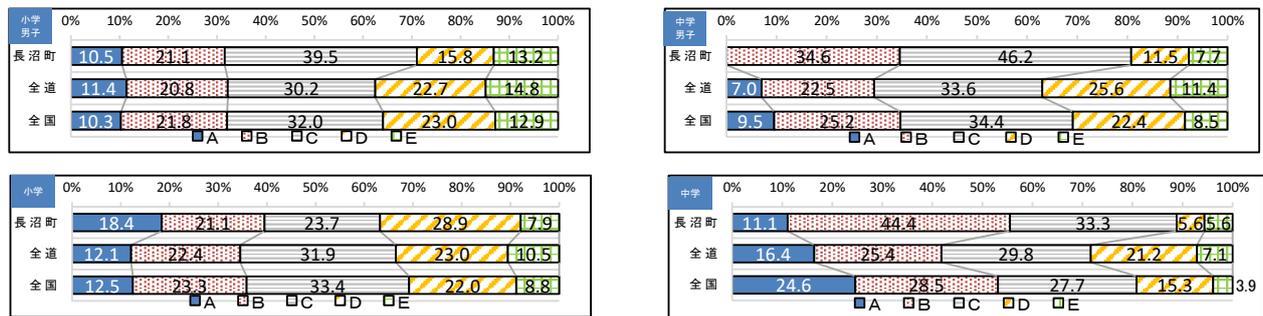
【中学校】



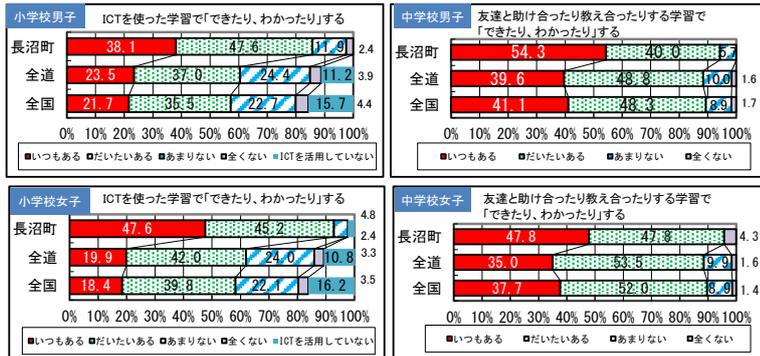
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 体育の授業でICTを毎時間活用した
 ことにより、男女ともに体育の授業で
 ICTを使った学習でできたり、わかつた
 りすることがあると回答した児童の割
 合が全国及び全道を上回ったと考え
 られる。

<中学校>
 保健体育の授業で、生徒同士が話し
 合う活動を全ての学年で取り入れたこ
 とにより、男女ともに保健体育の授業
 で、友達と助け合ったり教え合ったり
 して学習することで、できたり、わかつ
 たりすることがあると回答した生徒の割
 合が全国及び全道を上回ったと考え
 られる。

【長沼町の体力向上策】

- ◎ 新体カテストの全学年・全種目実施により把握した成果と課題を踏まえた体力向上策の推進
- ◎ 「できる」「わかる」を実感できる体育・保健体育の授業の一層の充実(1人1台端末とクラウド環境の効果的な活用を含めて)
- ◎ 1校1実践の取組、スキー授業への支援及び部活動等の支援等、体力の向上や運動習慣の定着に向けた取組の充実
- ◎ 「長沼町スポーツ推進計画」に基づく各種スポーツ大会やスポーツ教室の開催等、地域スポーツ環境の充実

【二次元コード】



■ 栗山町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数:小学校3校・児童数71名、中学校1校・生徒数92名)

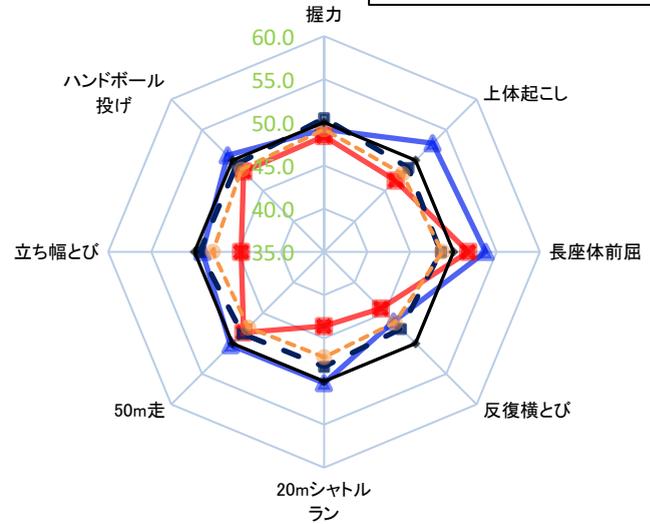
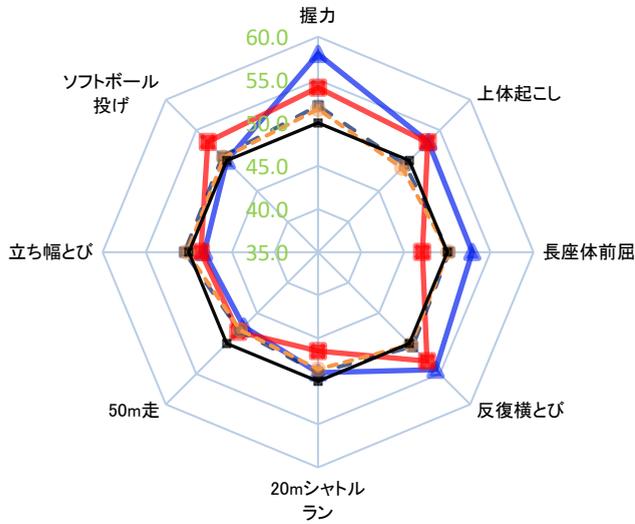
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

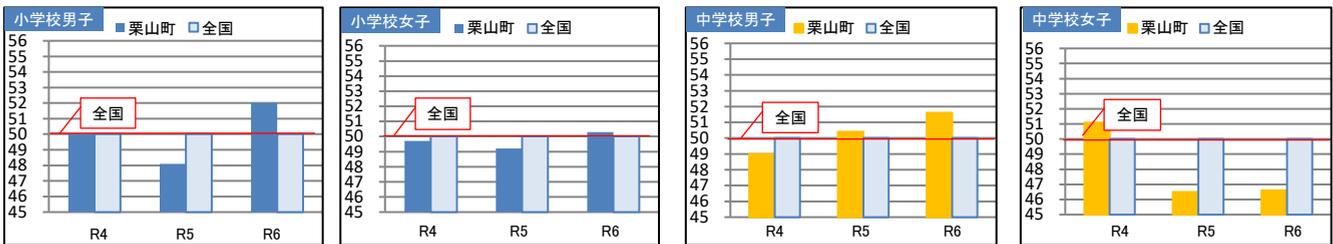


【小学校】

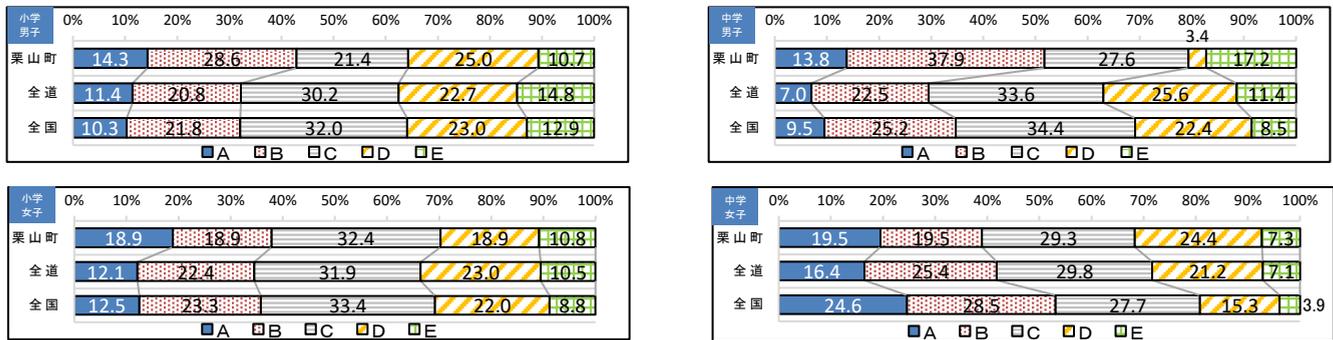
【中学校】



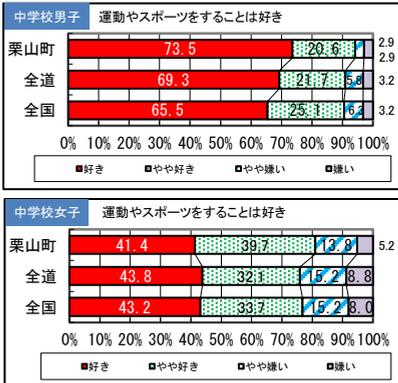
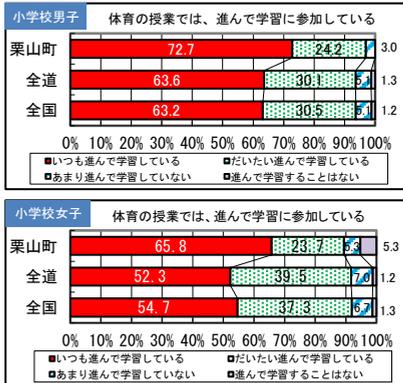
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



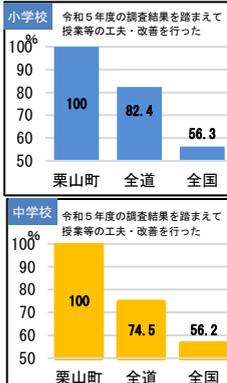
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育の授業では、進んで学習に参加していると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育、スポーツが好きと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【栗山町の体力向上策】

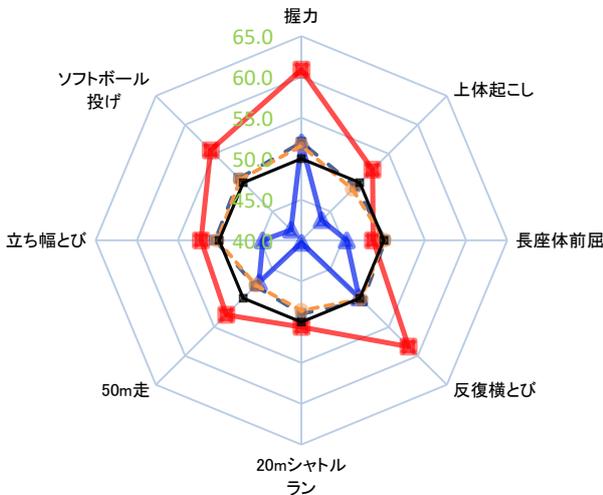
- ◎ 家族がそろってスポーツに親しむ運動習慣の日常化の啓発・推進
- ◎ スポーツ推進委員会と連携を図ったスポーツ事業の開催

■ 月形町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数10名、中学校1校・生徒数15名)

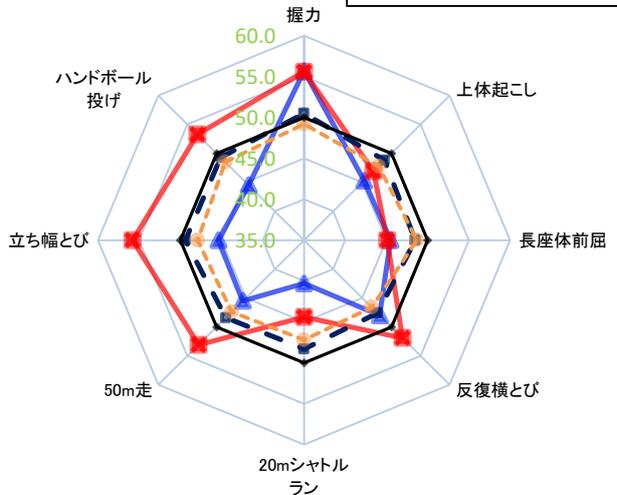
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

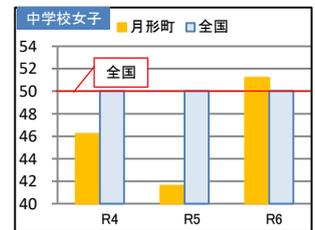
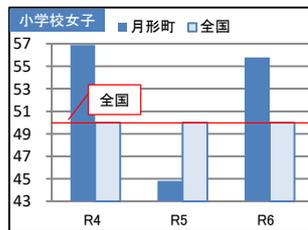
【小学校】



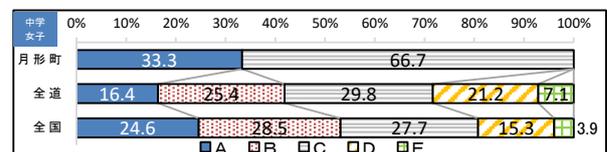
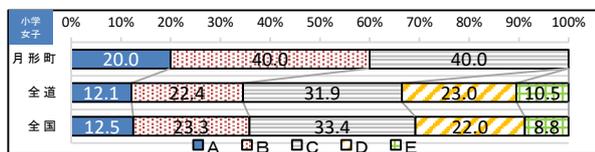
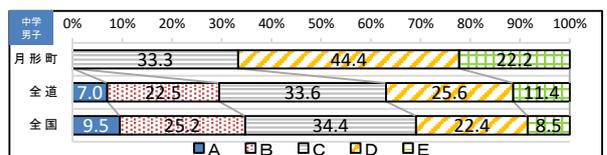
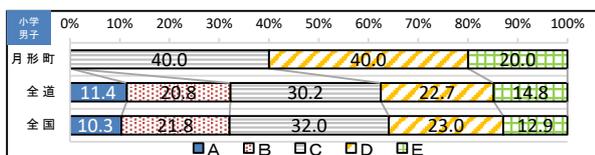
【中学校】



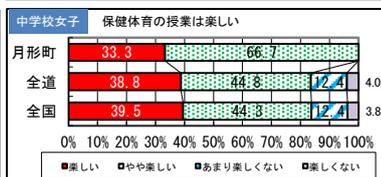
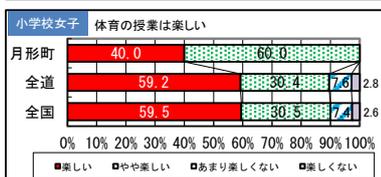
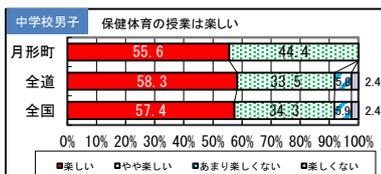
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



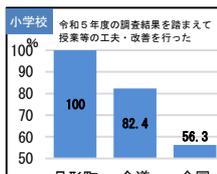
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育の授業は「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに保健体育の授業は「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【月形町の体力向上策】

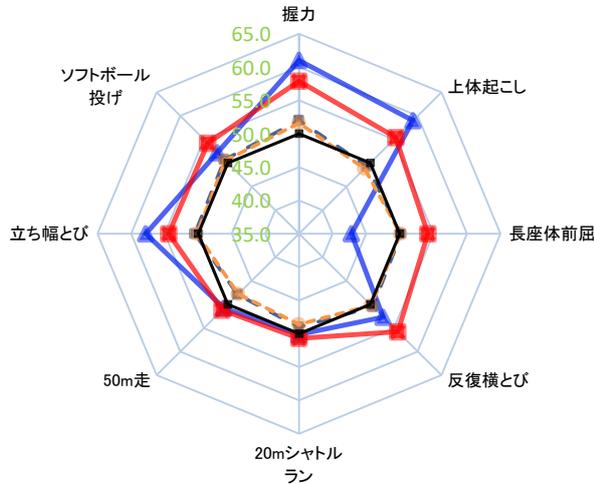
- ◎ 小学校低学年までの児童を対象とした運動教室や小学生を対象としたダンス教室の通年開催
- ◎ 子ども会ミニバレーボール大会やゴルフポッカ、バドミントン教室等スポーツイベントを開催
- ◎ 家庭や地域と連携を図った生活習慣の改善を図る取組

浦臼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数12名)

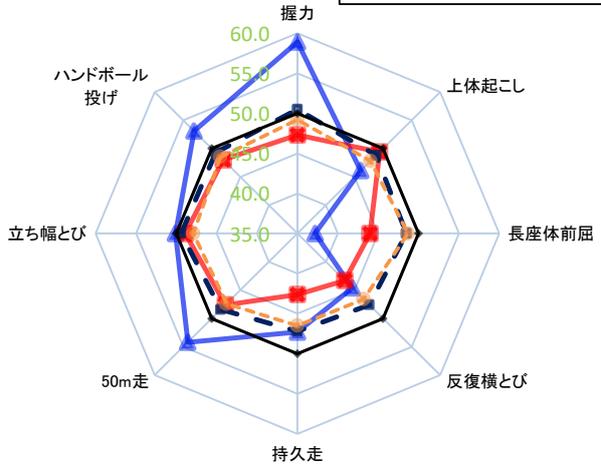
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

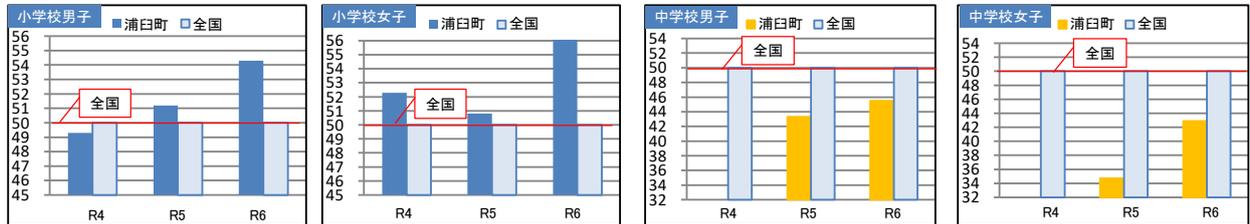
【小学校】



【中学校】



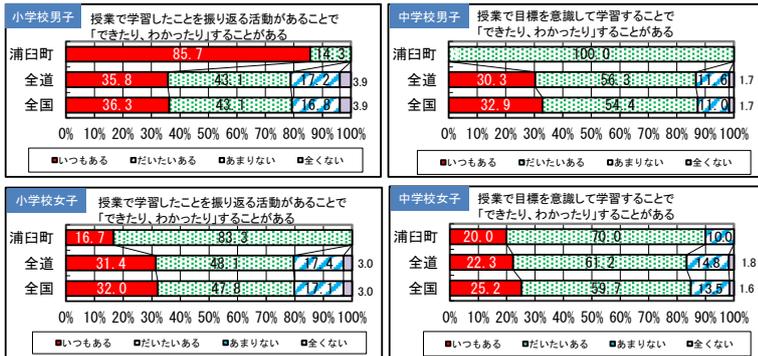
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



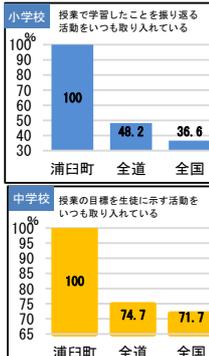
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業の最後に、授業で学習したことを振り返る活動を取り入れたことにより、男女ともにできたり、わかつたりすると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業の冒頭で、授業の目標を生徒に示す活動を取り入れたことにより、男女ともにできたり、わかつたりすることがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【浦臼町の体力向上策】

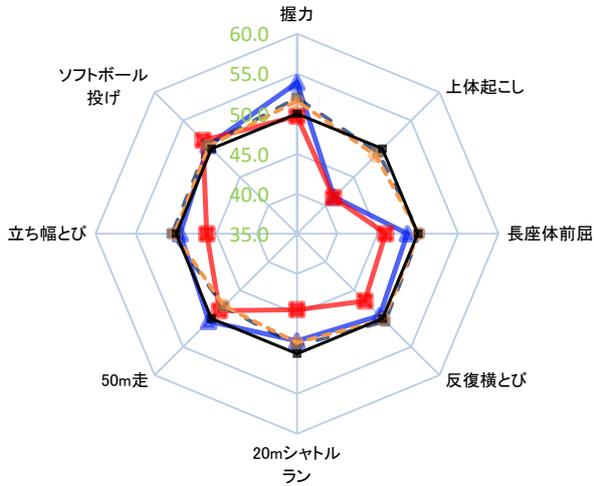
- ◎ 「子供たちの体力向上教室」を実施
- ◎ 新体カテストの結果分析を踏まえた体育・保健体育授業の工夫改善
- ◎ 部活動と地域活動の連携による運動機会の提供

■ 新十津川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数51名、中学校1校・生徒数52名)

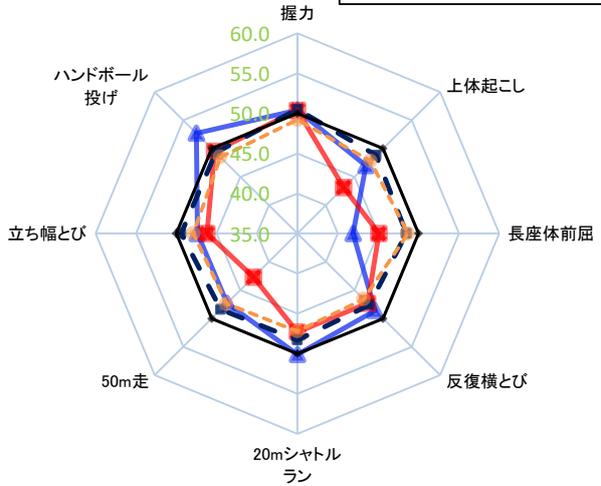
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

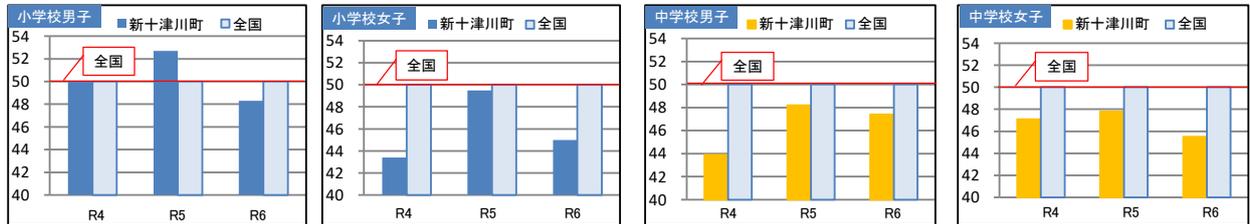
【小学校】



【中学校】



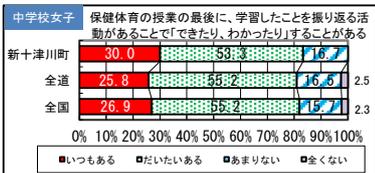
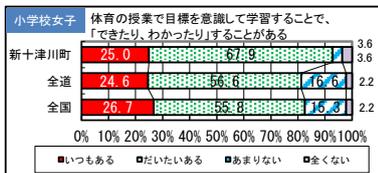
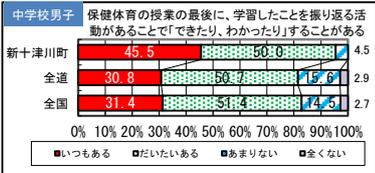
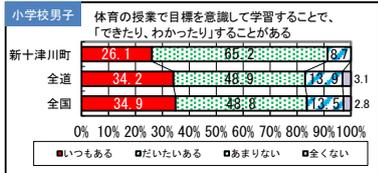
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



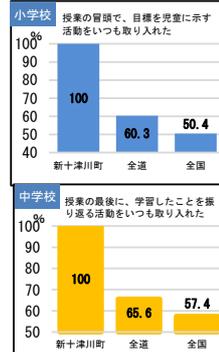
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 体育の授業の冒頭で目標を児童に示す活動を取り入れたことにより、男女ともにできたり、わかったりすることがあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業の最後に学習したことを振り返る活動を取り入れたことにより、男女ともにできたり、わかったりすることがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【新十津川町の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体カテストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ少年団活動の充実など、運動に取り組むことができる機会の提供

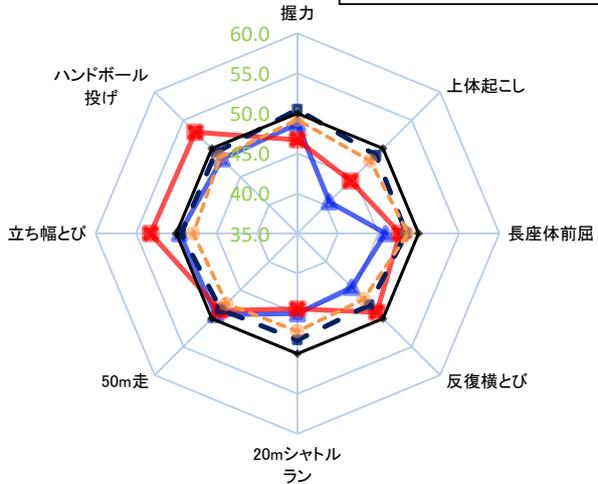
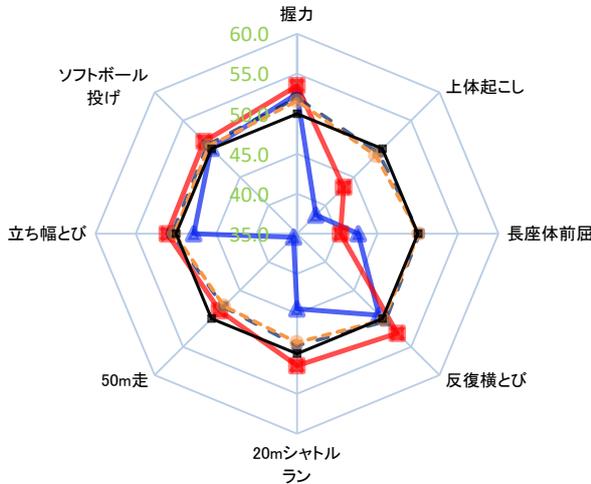
■ 妹背牛町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数21名)

【各種目の状況】

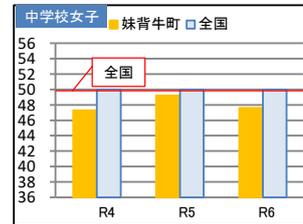
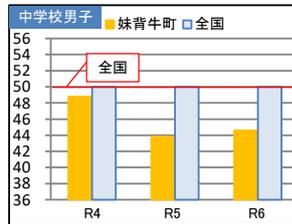
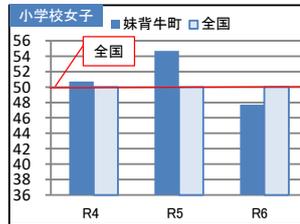
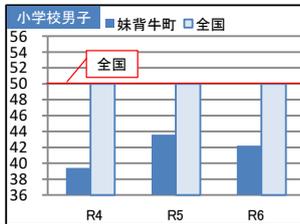
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】

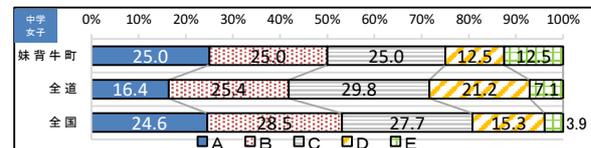
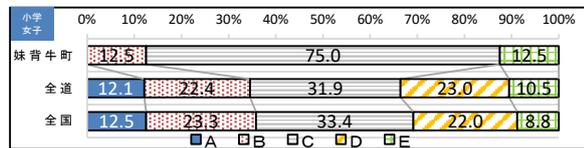
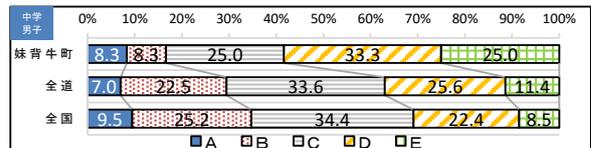
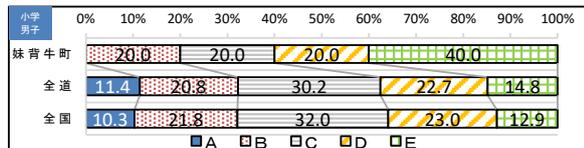
【中学校】



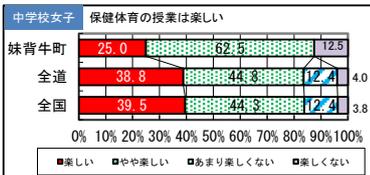
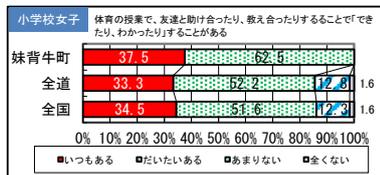
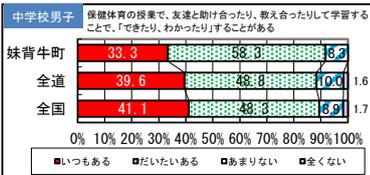
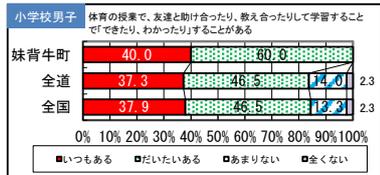
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



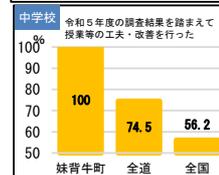
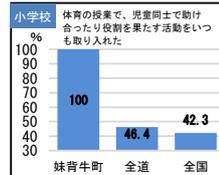
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育の授業で、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れたことにより、男女ともにできたり、わかったりすることがあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した男子生徒、保健体育の授業は楽しいと回答した女子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【妹背牛町の体力向上策】

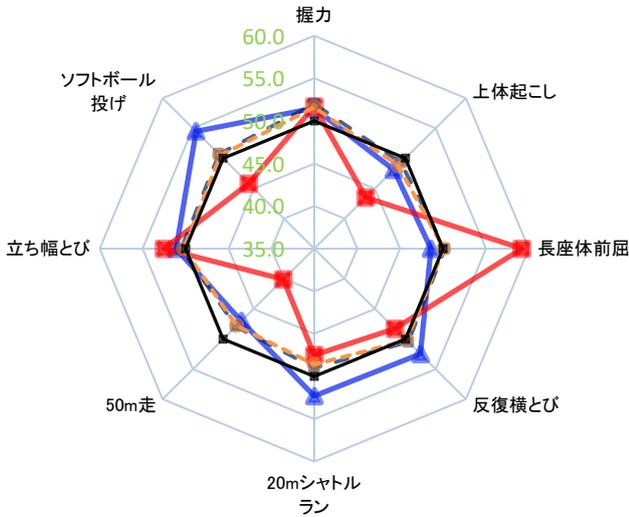
- ◎ 早寝早起きの習慣への啓発と安心・安全な学校給食を通じた食育の充実等による、健やかな体の育成
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の継続実施による、発達の段階に応じた体力づくりの取組
- ◎ 少年団活動や中学校部活動への継続的支援

■ 秩父別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数20名、中学校1校・生徒数21名)

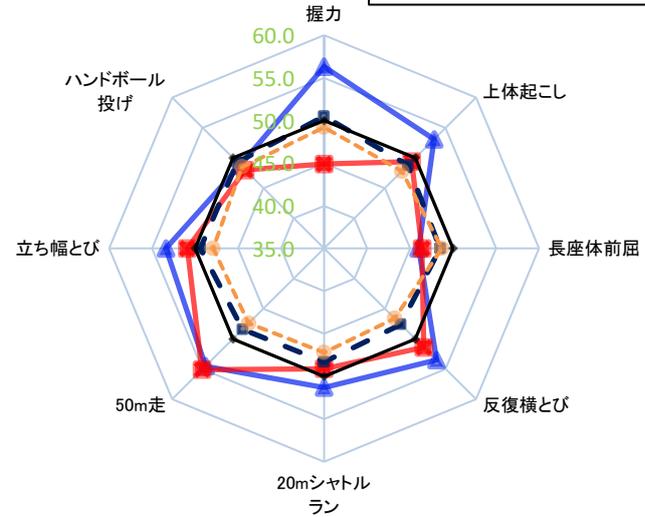
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

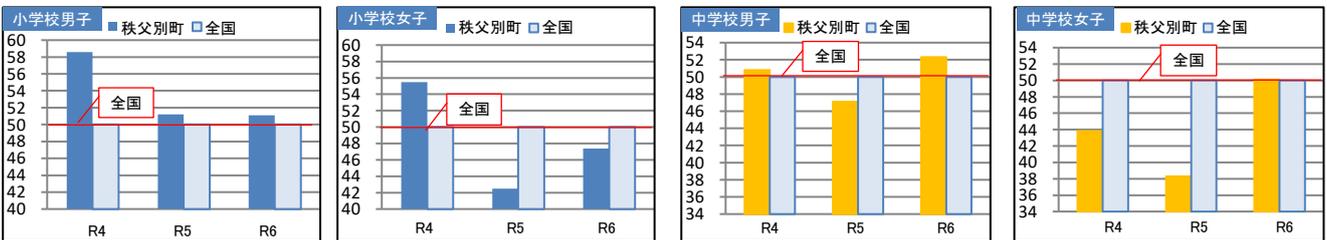
【小学校】



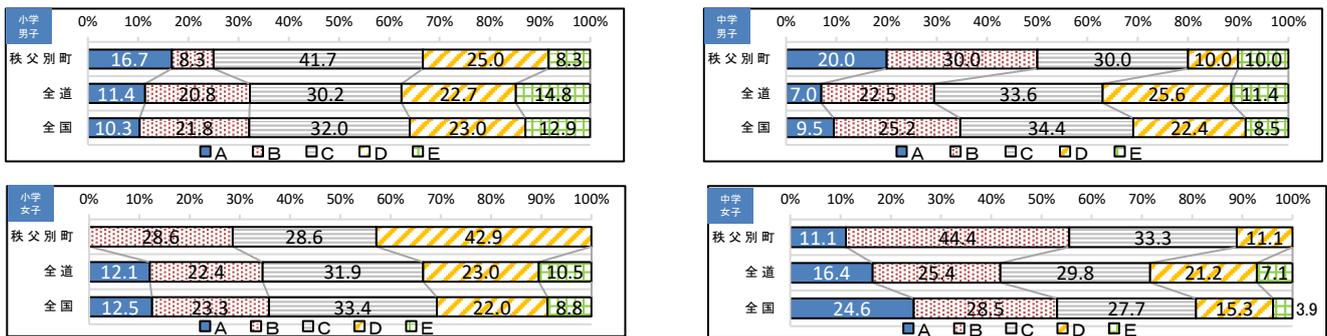
【中学校】



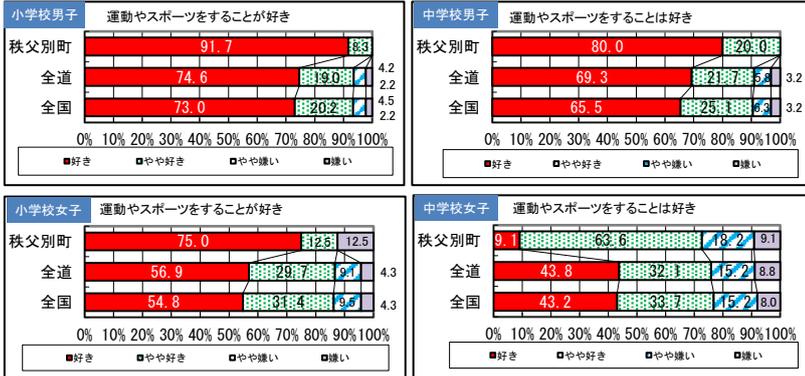
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



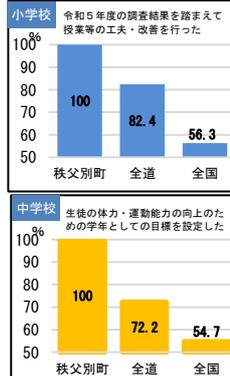
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることは好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
 生徒の体力・運動能力向上のための学年としての目標を設定したことにより、運動やスポーツをすることは好きと回答した男子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【秩父別町の体力向上策】

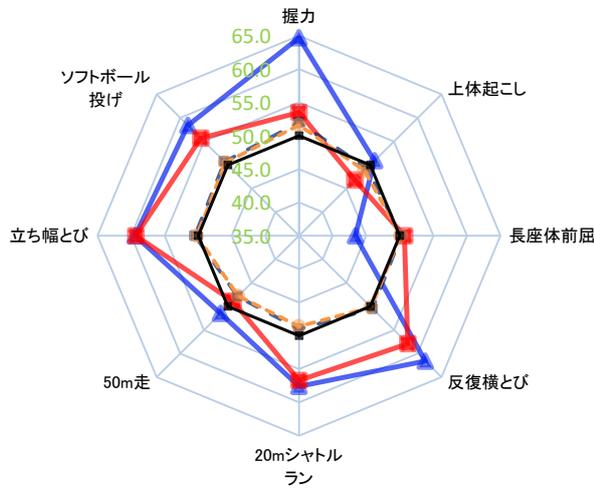
- ◎ 健やかな体の育成はもとより生涯にわたって学び続ける意欲や態度の育成
- ◎ ファミリー・スポーツセンターなどを中心とした娯楽・教養施設や体育施設の一層の利用による、健康の促進

■ 雨竜町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数19名、中学校1校・生徒数19名)

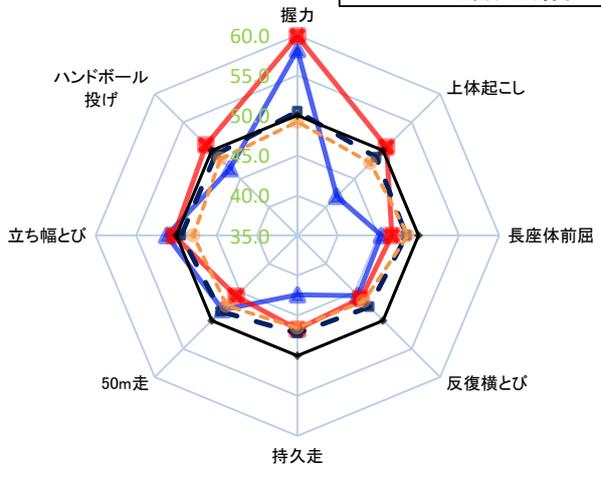
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

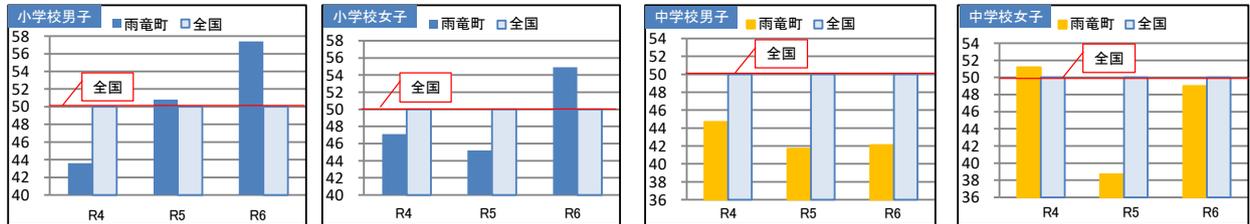
【小学校】



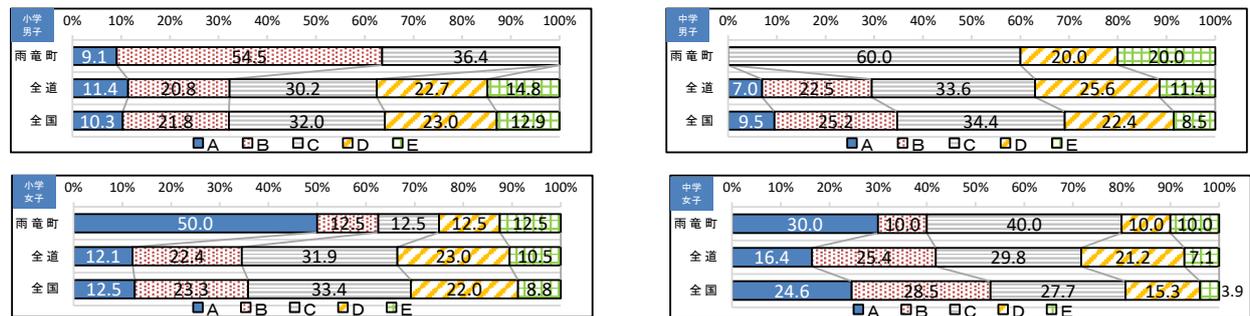
【中学校】



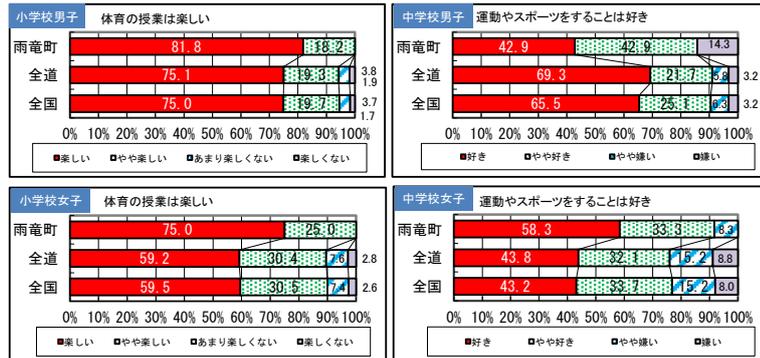
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



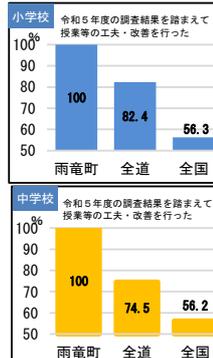
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業は楽しいと回答した女子生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。男子生徒が体育の授業が楽しいと思えるよう工夫・改善に一層努める必要がある。

【雨竜町の体力向上策】

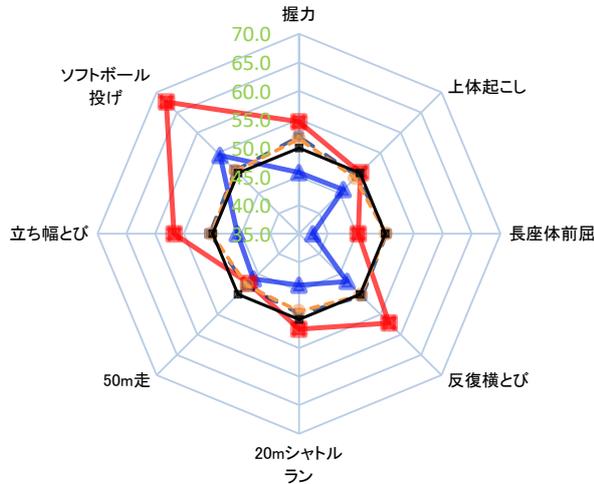
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 経年変化を可視化した新体カテストの全学年実施
- ◎ 町教委主催の基礎体力向上トレーニング教室への参加

■ 北竜町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数12名、中学校1校・生徒数4名)

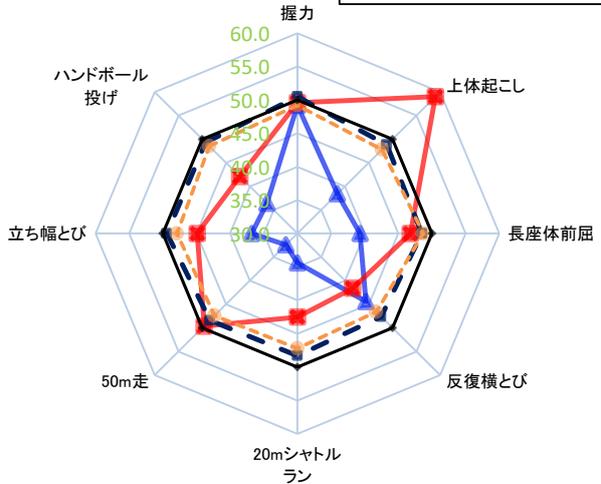
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

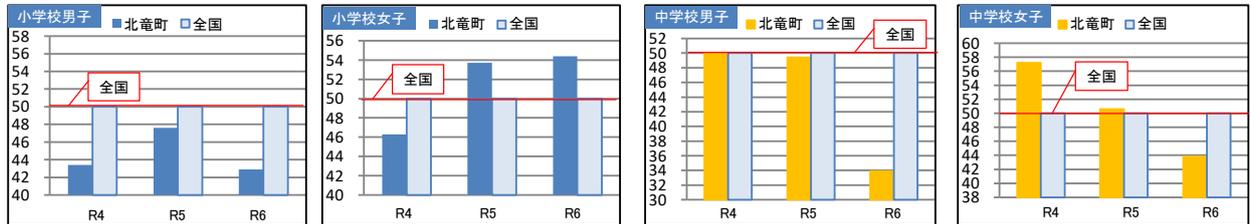
【小学校】



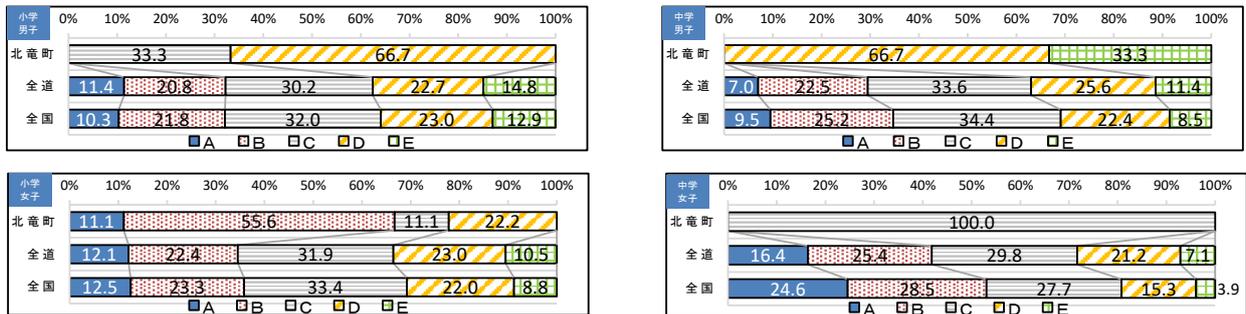
【中学校】



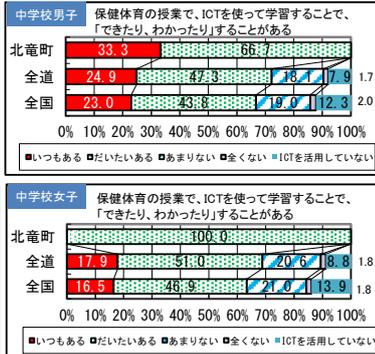
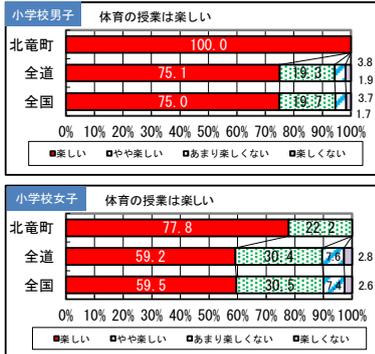
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともにICTを使って学習することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

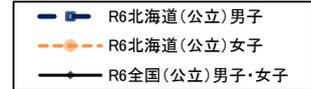
【北竜町の体力向上策】

- ◎ 教育活動全体を通した体力、運動能力の向上に向けた取組の推進
- ◎ スポーツ少年団や部活動における体力向上に向けた取組の支援
- ◎ 基本的な生活習慣の定着を図る「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進と生活リズムチェックシートの活用
- ◎ プロのスポーツ経験者を招き、各種スポーツ技術の習得を図る「アスリート塾」の実施

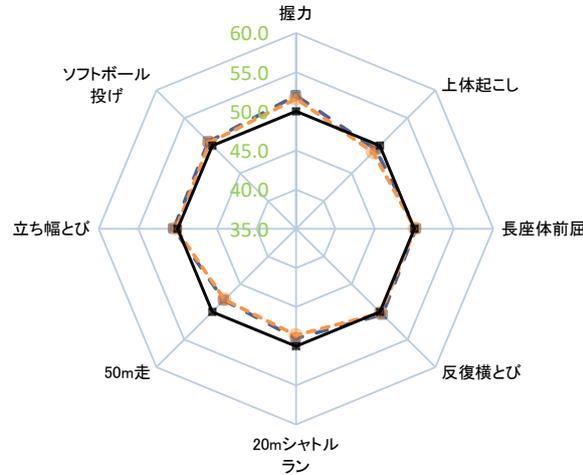
■ 沼田町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数16名、中学校1校・生徒数15名)
 児童生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、沼田町内の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】

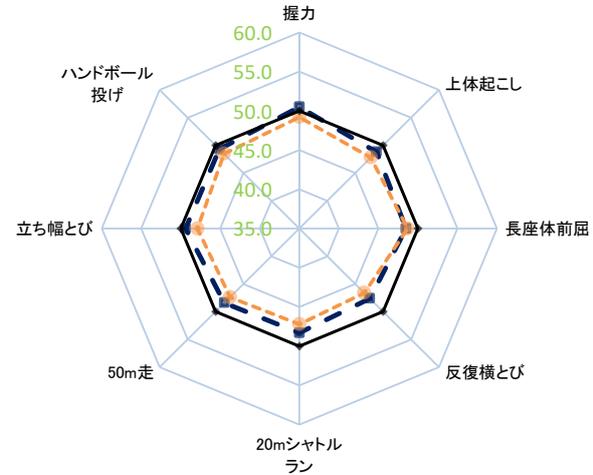
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



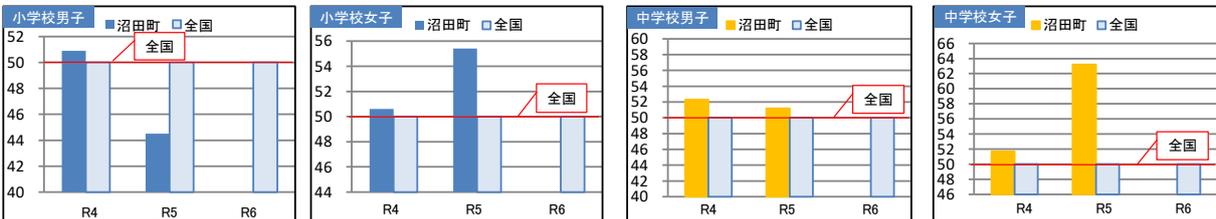
【小学校】



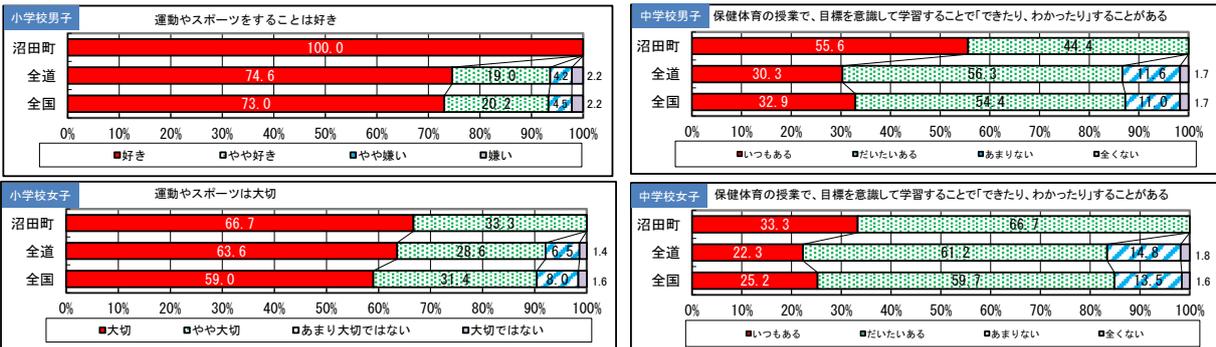
【中学校】



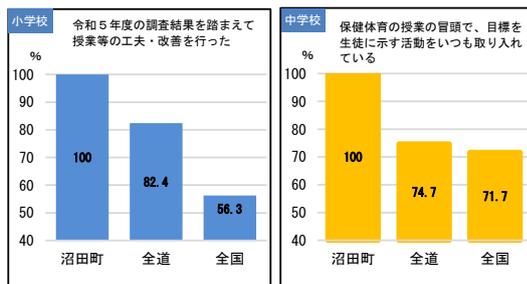
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、運動を取り入れたことにより、男やスポーツをすることが好きであると回答した男子児童、運動やスポーツは大切であると回答した女子児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 保健体育の授業の冒頭で、目標を生徒に示す活動を取り入れたことにより、男女ともに保健体育の授業で、目標を意識して学習することで、できたり、わかったりすることがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【沼田町の体力向上策】

- ◎ 小・中学校全学年で新体力テストの実施
- ◎ 経年変化や、得意、不得意な運動領域を分析し、個人目標を設定するなどの体力手帳の活用
- ◎ 家庭や地域と連携を図った運動機会を確保する取組の充実